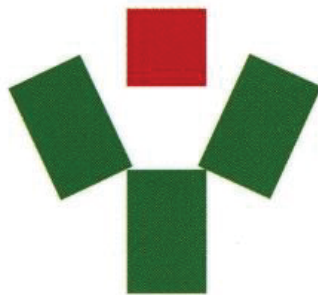


山形県立保健医療大学 2018 年業績集



Yamagata Prefectural
University of
Health Sciences

令和元年 9 月

山形県立保健医療大学評価委員会

2018年業績集の発刊に寄せて

山形県立保健医療大学学長
前田邦彦

山形県立保健医療大学の平成30(2018)年の業績集の発刊の運びとなりました。業績の提出・修正などに応じていただきました教員各位にあらためて御礼申し上げますとともに、業績集の作成・編集にご努力いただきました評価委員会の関係各位のご尽力に敬意を表します。

これまでの業績集の巻頭言でも申し述べましたが、前学長の青柳 優先生のご熱意によって、平成23(2011)年より、毎年、業績集が発刊されることとなり、本学の活動・実績が具体的に示されるようになりました。また、平成16(2004)～平成22(2010)年分の業績についても、遡って、追加発刊されました。業績集の発刊については、様々な意見もありますが、大学における各教員の活動を総括する上では、大変良い機会ではないかと考えますし、それらを社会に公表するアカウンタビリティとしても大変重要なことではないかと思われま

元来、保健・医療の分野では、その職責を担う人々(保健医療専門職)の日々の実践の中に様々な解決すべき課題が生じ、これらを個別に解決・克服していくとともに、一つの体系として整理・統合し、次の世代に伝えるということが脈々と受け継がれてきました。すなわち、実践、課題提起と問題解決(研究)、体系化、教育・伝承が、その保健医療専門職の日常の活動の中で渾然一体としておこなわれております。従って、保健や医療を担うものはつねに「研究と教育の心(マインド)」をもって日常の実践を積み重ねていく必要があります。このような日常の実践については、それを総括し、公表することによって、本人の意識付けとなり、社会的な価値が付加されると思います。保健医療専門職を養成する本学としては、このような日々の活動・実践をどのように総括し、公表していくかについても具体的に提示し、検証することが次世代をになう学生・院生の教育の一環にもなります。そのような意味合いからも、本業績集は非常に貴重な教育資材であり、財産であると云えます。

本学は、大学院博士後期課程の設置や若手研究者の海外留学などを通して、さらに充実した教育・研究体制を構築しつつあります。このような中で、本学の足跡が毎年積み重ねられ、堅牢な土台が固築されることは、本学の向後の発展にとっても極めて重要なことです。来年以降の益々の業績の積み重ねを期待して、本年度の業績集の巻頭の言といたします。

令和元(2019)年9月

【学長 前田邦彦】

I. 研究業績

① 著書（共著）

なし

② 原著論文等・総説

- 1). Kobayashi H, Yoshida S, Shirasawa N, Maeda K, Naito A. Expression and localization of aromatase in human gastric mucosa : Immunohistochemical study using biopsy materials. Histochem Cell Biol. 2019. 151(1): 21-28. (doi: 10.1007/ s00418-018-1708-3. Epub 2018 Aug 28.)
- 2). Okuyama S, Terada T, Kumagai H, Tsumanuma R, Omoto E, Ueki T, Yanagawa N, Maeda K, Tajima K. Epstein-Barr virus clonality and plasmacytosis in a patient with atypical angioimmunoblastic T cell lymphoma. Ann Hematol. 2018; 97(3): 537-539. (doi: 10.1007/ s00277-017-3189-1. Epub 2017 Nov 30.)
- 3). Yamaguchi Y, Maeda K, Nagatoya K, Yamauchi A. A case report of proliferative glomerulonephritis with monoclonal immunoglobulin M-kappa deposits without associated lymphoproliferative disorder or detectable paraproteinemia. CEN Case Rep. 2018; 7(1): 55-61. (doi: 10.1007/s13730-017-0291-0. Epub 2017 Dec 11)
- 4). 上野 大, 東海林道子, 斎藤由紀, 大竹浩也, 居鶴一彦, 冨田耕一, 矢矧みどり, 佐藤朋子, 阿部まゆみ, 前田邦彦. Mott 細胞 (Russel 小体含有形質細胞) の出現が目立つ悪性リンパ腫の一例. 山形県臨床細胞学会会報. 2018;37:22-23.
- 5). 成澤 健, 前田邦彦. 看護師による要介護入院患者の口腔ケアにおける簡易アセスメント票を用いた簡易口腔アセスメントの有用性の検討. 北日本看護学会誌. 2018;20(2):21-35.
- 6). 前田邦彦, 井上京子, 神先秀人, 慶徳民夫, 竹原 敦. 山形県内の医療施設における常設医療チーム活動および関連する診療報酬加算届出の状況についての調査. 山形保健医療研究. 2018;21;33-41.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Kudo D, Maeda K, Tatemoto T, Yasui T, Oyake K, Tanabe S, Yamaguchi T: Immediate effects of anodal tDCS combined with patterned electrical stimulation on temporal gait asymmetry in patients with stroke. 4th Taiwan International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, Taiwan-Taipei, November 2018.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 沼澤さとみ, 齋藤愛依, 佐藤志保, 遠藤恵子, 前田邦彦, 菅原京子: 山形発・地元ナース養成プログラムによる小規模病院等看護職の大学研修の成果と課題. 第44回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 2). 荒田悠太郎, 石川和信, 金塚 完, 斎藤拓朗, 長谷川仁志, 前田邦彦, 加賀谷豊: シミュレーション教育の地域での活用を目指して. 第11回東北シミュレーション医学教育研究会(シンポジウム「様々

な目的に向かって挑戦するシミュレーション教育のパワー2018」), 秋田大学医学部本道 40 周年記念会館 (秋田市), 2018.5

- 3). 井上京子, 齋藤愛依, 山田 香, 佐藤志保, 南雲美代子, 沼澤さとみ, 遠藤恵子, 前田邦彦: 保健医療領域における模擬患者 (SP) 参加型授業の展開. 第 11 回東北シミュレーション医学教育研究会 (シンポジウム「様々な目的に向かって挑戦するシミュレーション教育のパワー2018」), 秋田大学医学部本道 40 周年記念会館 (秋田市), 2018.5
- 4). 井上京子, 前田邦彦, 慶徳民夫, 神先秀人, 佐藤志保: 患者・家族中心の模擬カンファレンスを導入する多職種連携教育方法の検討. 日本保健医療福祉連携教育学会第 11 回学術集会, 茨城県立医療大学 (茨城県稲敷郡阿見町), 2018.8
- 5). 佐藤志保, 菅原京子, 井上京子, 高橋直美, 今野浩之, 後藤順子, 沼澤さとみ, 齋藤愛依, 遠藤恵子, 遠藤和子, 槌谷由美子, 渡邊礼子, 前田邦彦: 山形発・地元ナース養成プログラムの 4 年間の研究成果と課題. 第 21 回北日本看護学会学術集会, 山形大学飯田キャンパス (山形市), 2018.8
- 6). 前田邦彦, 井上京子, 神先秀人, 慶徳民夫: 山形県内の医療施設における常設医療チーム活動および関連する診療報酬加算届出の状況に関する追跡調査. 日本保健医療福祉連携教育学会第 11 回学術集会, 茨城県立医療大学 (茨城県稲敷郡阿見町), 2018.8
- 7). 大竹浩也, 松田幹夫, 前田邦彦: 11 歳児の両側大腿部に生じた subcutaneous panniculitis-like T-cell lymphoma の一例. 第 34 回悪性リンパ腫研究会, ホテルプリシード郡山 (郡山市), 2018.11
- 8). 佐藤志保, 井上京子, 高橋直美, 今野浩之, 菅原京子, 槌谷由美子, 渡邊礼子, 齋藤愛依, 安保寛明, 沼澤さとみ, 後藤順子, 遠藤恵子, 前田邦彦: 「山形発・地元ナース養成プログラム」におけるリカレント教育効果—履修証明修了生の仕事観の変化—. 第 38 回日本看護科学学会学術集会, 愛媛県松山市, 2018.12

III. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校へ出張講座などの講師

なし

② 公的機関等の委員

- ・ 日本リンパ網内系学会, 評議員
- ・ Journal of Clinical and Experimental Hematopathology, Editorial Board
- ・ 日本樹状細胞研究会, 理事 (会計担当理事)
- ・ 悪性リンパ腫研究会, 世話人
- ・ 山形県臨床細胞学会, 理事
- ・ 山形乳腺画像病理研究会, 世話人
- ・ 東北腎生検病理カンファレンス, 世話人
- ・ 東北シミュレーション医学教育研究会, 世話人
- ・ 山形県シミュレーション教育研究会, 代表
- ・ 山形県准看護師試験委員

看護学科
(2018年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 安保寛明，クライシスプラン，藤田茂治，増川ねてる．WRAPをはじめ！精神科看護師とのWRAP入門元気回復行動プラン編．東京：精神看護出版；2018．213-227．
- 2). 遠藤和子．9章セルフケアと食④食卓の営みと援助．尾岸恵三子，正木治恵（編集）．看護栄養学第4版．東京：医歯薬出版；2018．238-252．
- 3). 遠藤恵子．第6章 地域における助産サービス管理の実際．成田伸（責任編集）．助産師基礎教育テキスト 2018年版 第3巻 周産期における医療の質と安全．東京：日本看護協会出版会；2018．156-169．

② 原著論文等・総説

- 1). 大友総，齋藤美華．定年退職後の高齢男性の社会参加の要因についての文献検討．山形保健医療研究．2018；21：11-19．
- 2). 菊地圭子．状況設定文 読み解き Lesson 第5回「授乳を始めると下腹部が痛くてつらいです」．Nursing canvas．2018；6(8):79-83．
- 3). 今野浩之，佐藤大輔，高谷新，田名部由香，青木実枝．精神的問題を抱える生徒への関わりの実際—中学校・高等学校教諭へのインタビュー調査—．山形保健医療研究．2018；21：43-50．
- 4). Saito M，Murasaki S，Sato C，Kawahara R．Important points when a visiting nurse confirms respiratory arrest of an elderly person．山形保健医療研究．2018；21：1-10．
- 5). 菅原京子，柳澤尚代，清水洋子，吉本照子．時代が求める!保健師記録の仕組みづくり（第4回）地域包括ケア時代における保健師記録の「情報開示」と保健師活動 その1．保健師ジャーナル．2018；74（1）：60-66．
- 6). 菅原京子，柳澤尚代，清水洋子，吉本照子．時代が求める!保健師記録の仕組みづくり（第5回）地域包括ケア時代における保健師記録の「情報開示」と保健師活動 その2．保健師ジャーナル．2018；74（2）：150-155．
- 7). 菅原京子，柳澤尚代，清水洋子，吉本照子．時代が求める!保健師記録の仕組みづくり（第6回）こんなときどうすればいい? 職場の疑問・不安に答える保健師記録Q&A その1．保健師ジャーナル．2018；74（3）：250-254．
- 8). 高橋和子，大森純子，田口敦子，齋藤美華，酒井太一，三森寧子．首都圏近郊都市部の向老期世代の“地域への愛着”に関連する要因．日本公衆衛生看護学会誌．2018；7（2）：80-90．
- 9). 豊田茉莉，新野佳苗，大熊菜々子，奥山由枝，渋谷美代子，竹田由佳，中島幸，吉田宏井，菊地圭子，平石皆子．山形県における妊婦健康診査や出産準備教室の関する実態調査．山形県母性衛生学会誌．2018；16：19-23．
- 10). 野津春枝，安保寛明．情緒不安定型パーソナリティ障害疑いの患者への思春期・青年期版アンガーコントロールトレーニングによる介入成果．日本精神科看護学術集会誌．2018；60（2）：12-16．
- 11). 前田邦彦，井上京子，神先秀人，慶徳民夫．山形県内の医療施設における常設医療チーム活動及び関連する診療報酬加算届出の状況に関する調査．山形保健医療研究．2018；21：33-41．
- 12). 柳澤尚代，吉本照子，清水洋子，菅原京子．時代が求める!保健師記録の仕組みづくり（第7回）こんなときどうすればいい? 職場の疑問・不安に答える保健師記録Q&A その2．保健師ジャーナル．2018；74（4）：338-342．

- 13). 山田香, 遠藤和子. 慢性疾患患者の「地元で暮らし続けること」を支える看護を学ぶ—総合看護学実習 I (成人慢性期看護学領域) の実際から—, 山形保健医療研究, 2018 ; 21 : 21-32.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Ambo H : Support Programs with Wellness Recovery Action Planning in the Tsunami-Affected areas in Japan. The 21st East Asian Forum of Nursing Scholarship, Seoul, Korea. Jan 2018
- 2). Ambo H : 【Keynote Lecture】 Attuali servizi della salute mentale, dell'assistenza medica e il segno per il cambiamento, Modelli di assistenza per la salute mentale Italia e Giappone a confronto, Bologna, Italy, May 2018
- 3). Ambo H : 【Special Lecture】 Community Mental Health in Japan- Focus on Suicide Prevention, The 2nd Eastern European Conference of Mental Health, Sibiu, Romania, Sep 2018
- 4). Ambo H : 【Special Lecture】 Peer support Promotion in Mental Health Services in Japan, The 2nd Eastern European Conference of Mental Health, Sibiu, Romania, Sep 2018
- 5). Torita M, Sugimoto T, Tanimoto M, Endo Kazuko, Kawai N, Takayanagi C : Endeavors Implemented by Caregiving Staff at Long-Term Care Health Facilities with a High Level of Home-Care Support Functions -To enhance the autonomous transition for the elderly people-.Aging & Society Conference, Tokyo univ, Japan Tokyo,2018.9.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 岡田実, 島本武嗣, 藤原正則, 山下巧一, 和田亮一, 光島徹, 前田隆 : 生活習慣病におよぼす飲酒習慣の影響—特定健診受診者データの分析—. 日本総合健診医学会第 46 回大会, 愛知県産業労働センター (愛知県名古屋市), 2018.1
- 2). 今野浩之, 大森純子 : 「精神障がい者の Recovery」の概念分析. 第 6 回日本公衆衛生看護学会学術集会, 大阪国際会議場 (グランキューブ大阪) (大阪府大阪市), 2018.1
- 3). 柳澤尚代, 菅原京子, 清水洋子, 吉本照子, 波田野房枝, 池田裕子 : 【ワークショップ】時代が求める! 保健師記録の仕組みづくり. 第 6 回日本公衆衛生看護学会学術集会, 大阪国際会議場 (大阪府大阪市), 2018.1
- 4). 秋元実穂子, 高橋直美 : 看護系大学生と一般大学生の歯科受診行動および歯と全身の健康に関する認識の現状. 第 44 回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会 (山形市), 2018.3
- 5). 荒井麻那, 遠藤和子, 山田香 : 血液透析療法を受けている高齢者の療養生活に対する思い. 第 44 回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会 (山形市), 2018.3
- 6). 安保寛明, 今野浩之, 佐藤志保, 後藤順子 : 山形発・地元ナース養成プログラムによる小規模病院等看護職への看護研究支援の成果. 第 44 回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会 (山形市), 2018.3
- 7). 石川真衣, 遠藤和子, 山田香 : 在宅における終末期患者への看護実践と看護師の思い—町内に一つしかない訪問看護ステーションで働く看護師のインタビューから—. 第 44 回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会 (山形市), 2018.3
- 8). 伊藤莉惟, 佐藤千穂, 齋藤美華 : 男性高齢者がクワオルト健康ウォーキングに継続して参加する動機と経緯. 第 44 回山形県公衆衛生学会, 山形県看護協会 (山形市), 2018.3

- 9). 遠藤和子, 遠藤恵子, 後藤順子, 井上京子, 高橋直美, 樋谷由美子, 山田香: 山形発・地元ナース養成プログラム―地元医療福祉に関する看護学教育―. 第44回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 10). 大竹まり子, 高橋直美, 志田淳子, 大澤てい子, 堀江美紀子, 山口節子, 松田友美: 看護職ネットワークの現状と課題1 報―やまがた在宅ケアかんごねっとの現状―. 第44回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 11). 大友総, 齋藤美華: 定年退職後の高齢男性の社会参加の要因に関する文献研究. 第44回山形県公衆衛生学会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 12). 小林晴美, 佐藤愛, 山崎彩子, 加藤陽子, 金田真弓, 井上一広, 山田敬子, 後藤順子: 置賜地域における指定難病患者の支援のあり方について(第1報) 患者ニーズ調査から. 第44回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 13). 後藤順子, 小林晴美, 佐藤愛, 山崎彩子, 加藤陽子, 金田真弓, 井上一広, 山田敬子: 置賜地域における指定難病患者の支援のあり方について(第2報) 患者ニーズ調査の自由記載から. 第44回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 14). 佐藤志保, 高橋直美, 井上京子, 北原直子, 佐藤裕美子, 大淵愛, 竹田ひろみ, 早坂純子: 山形発・地元ナース養成プログラムによる小規模病院等看護職の現任教育企画力の向上. 第44回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 15). 佐藤裕美子, 大川原智恵子, 寒河江純子, 加藤徳子, 高橋由美, 竹田和美, 菅原京子: 山形発・地元ナース養成プログラムにより小規模病院として看護系大学の実習を受け入れた経験. 第44回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 16). 志田淳子, 高橋直美, 徳田喜恵子, 元木真紀, 富岡小百合, 大竹まり子: 看護職ネットワークの現状と課題2 報―やまがた在宅ケアかんごねっと学習会の評価―. 第44回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 17). 庄司優真, 遠藤和子, 山田香: 特別養護老人ホームにおける施設管理者の施設運営に対する思いとやりがい. 第44回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 18). 高橋直美, 志田淳子, 齋藤春美, 松田光子, 進藤真由美, 東海林美幸, 大竹まり子: 看護職ネットワークの現状と課題3 報―やまがた在宅ケアかんごねっとの効果―. 第44回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 19). 沼澤さとみ, 齋藤愛依, 佐藤志保, 遠藤恵子, 前田邦彦, 菅原京子: 山形発・地元ナース養成プログラムによる小規模病院等看護職の大学研修の成果と課題. 第44回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 20). 三橋亜生, 高橋直美: 通常小学校における養護教諭の医療的ケアへの認識. 第44回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 21). 森保乃香, 遠藤和子, 山田香: 長期にわたる援助関係の後に患者の死を経験した看護師の思い. 第44回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 22). 吉田幸恵, 遠藤和子, 山田香: 小中学校に勤務する養護教諭のやりがい. 第44回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 23). 渡邊礼子, 樋谷由美子, 今野浩之, 佐藤志保: 山形発・地元ナース養成プログラムの民間汎用ICTサービスによる遠隔地間グループワークの経験. 第44回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県看護協会(山形市), 2018.3
- 24). 佐藤大輔, 安保寛明: 休職者が感じた休職前における具体的症状の解明. 第11回うつ病リワーク研究会年次研究会, ビッグパレットふくしま(福島県郡山市), 2018.4

- 25). 井上京子, 齋藤愛依, 山田香, 佐藤志保, 南雲美代子, 沼澤さとみ, 遠藤恵子, 前田邦彦: 保健医療領域における模擬患者 (SP) 参加型授業の展開. 第 11 回東北シミュレーション医学医療教育研究会, 秋田大学 (秋田県秋田市), 2018.5
- 26). 山田香, 遠藤和子: 過疎地域における「つながり」を活かしたケアのしくみー山形県小国町における看護師の活動からー. 第 44 回日本保健医療社会学会大会, 星槎道都大学 (北海道北広島市), 2018.5
- 27). 佐藤千穂, 村崎志保, 齋藤美華, 川原礼子: 高齢者の「予想される死」に対するグループホーム看護師の看取りの現状. 第 23 回日本老年看護学会学術集会, 久留米シティプラザ (福岡県久留米市), 2018.6
- 28). 井瀨奈緒美, 遠藤和子: ある成人期発症 1 型糖尿病中年期女性のありようと看護援助に関する研究. 第 12 回日本慢性看護学会学術集会, TKP ガーデンシティ品川 (東京都), 2018.7
- 29). 後藤順子: 山形県 A 地域における指定難病患者の療養上の現状と課題. 第 23 回日本難病看護学会学術集会, 新潟県立看護大学 (新潟県上越市), 2018.7
- 30). 安保寛明, 高谷新, 新宮洋之: 病院に勤務する看護職のワークエンゲイジメントと所属組織の大きさの関係. 第 34 回日本看護学会 (看護管理), 仙台市, 2018.8
- 31). 飯岡由紀子, 松岡千代, 小川純子, 遠藤和子, 吉本照子: 「臨地実習において配慮が必要な学生に対する教育上の調整」に関する FD プログラムレベル 2 の試行と評価. 日本看護学教育学会第 28 回学術集会, パシフィコ横浜 (神奈川県横浜市), 2018.8
- 32). 板花昇, 大江祐介, 小松恭輔, 相馬由美, 原ゆかり, 遠藤恵子: 院内看護研究終了後の臨床における活用状況の実際. 第 44 回日本看護研究学会学術集会, 熊本県立劇場 (熊本県熊本市), 2018.8
- 33). 井上京子, 前田邦彦, 慶徳民夫, 神先秀人, 佐藤志保: 患者・家族中心の模擬カンファレンスを導入する多職種連携教育方法の検討. 日本保健医療福祉連携教育学会第 11 回学術集会, 茨城県立医療大学 (茨城県稲敷郡阿見町), 2018.8
- 34). 遠藤恵子, 芳賀真理, 菅井憲子, 今野恵利子, 阿部さゆり, 鎌田美千子: 連携関係にある看護系大学・病院の連携に関する意識. 第 44 回日本看護学会ー看護管理ー学術集会, 仙台国際会議場 (宮城県仙台市), 2018.8
- 35). 岡田実, 島本武嗣, 藤原正則, 山下巧一, 古川千津子, 新井千恵子, 森里江, 和田亮一, 光島徹, 前田隆: 特定健診制度から表出された「非肥満者 (隠れメタボ)」の実態ー危険因子保有率の特徴と推移ー. 第 59 回日本人間ドック学会学術大会, 朱鷺メッセ (新潟県新潟市), 2018.8
- 36). 齋藤愛依, 沼澤さとみ, 半田直子: 看護系大学生の批判的思考態度と関連する因子. 第 49 回日本看護学会 (看護教育), 広島国際会議場 (広島県広島市), 2018.8
- 37). 佐藤志保, 菅原京子, 井上京子, 高橋直美, 今野浩之, 後藤順子, 沼澤さとみ, 齋藤愛依, 遠藤恵子, 遠藤和子, 樋谷由美子, 渡邊礼子, 前田邦彦: 山形発・地元ナース養成プログラムの 4 年間の研究成果と課題. 第 21 回北日本看護学会学術集会, 山形大学飯田キャンパス (山形市), 2018.8
- 38). 芳賀真理, 菅井憲子, 今野恵利子, 阿部さゆり, 鎌田美千子, 遠藤恵子: 病院看護師の看護系大学に対する連携に関する意識. 第 44 回日本看護学会ー看護管理ー学術集会, 仙台国際会議場 (宮城県仙台市), 2018.8
- 39). 前田邦彦, 井上京子, 神先秀人, 慶徳民夫: 山形県内の医療施設における常設医療チーム活動及び関連する診療報酬加算届出の状況に関する調査. 日本保健医療福祉連携教育学会第 11 回学術集会, 茨城県立医療大学 (茨城県稲敷郡阿見町), 2018.8
- 40). 有馬弥生, 遠藤和子: 移行にゆらぐ 2 型糖尿病の中老年男性に「食卓の営みに着目した看護モデル」を用いた援助の効果. 第 23 回日本糖尿病教育・看護学会, 茨城県立県民文化センター (茨城県水戸市), 2018.9

- 41). 新宮洋之, 安保寛明: 職場のエンパワメント構造が、看護師の組織コミットメントおよびワーク・エンゲイジメントに及ぼす影響に関する研究。第9回東北精神保健福祉学会, 山形テルサ(山形市), 2018.9
- 42). 岡田実, 前田隆: 「隠れメタボ」の動脈硬化性疾患データ分析。第77回日本公衆衛生学会総会, 福島県郡山市, 2018.10
- 43). 片桐智子, 山本利江: 1945-1960年の山形県の病院における看護師の看護活動の検討—アート・サイエンス、プロフェッションの視点から—。ナイチンゲール研究学会第39回研究懇談会, 学士会館(東京都), 2018.10
- 44). 後藤順子: クアオルト健康ウォーキング継続参加者の保健行動。第77回日本公衆衛生学会総会, ビックパレットふくしま(福島県郡山市), 2018.10
- 45). 菅原京子, 鈴木育子, 今野浩之, 栗田敦子, 後藤順子: 在宅ケア・介護関連機関に勤務する看護職の在宅・施設看護志向に関する研究。第77回日本公衆衛生学会総会, ビックパレットふくしま(福島県郡山市), 2018.10
- 46). 平石皆子, 青木実枝, 豊田茉莉, 渡邊礼子, 橋本里奈, 小松香, 前田真由美, 金田真弓, 高橋桂子: 山形県における災害時母子支援システム構築に関する課題とシステムに求められること。第41回山形県母性衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学(山形市), 2018.10
- 47). 前田隆, 岡田実: メタボ健診と緑内障・視神経乳頭陥凹について。第77回日本公衆衛生学会総会, 福島県郡山市, 2018.10
- 48). 柳澤尚代, 吉本照子, 菅原京子, 清水洋子: 保健師記録に関する自治体の組織対応および記録作成の実態と課題。第77回日本公衆衛生学会総会, ビックパレットふくしま(福島県郡山市), 2018.10
- 49). 井瀨奈緒美, 遠藤和子: 移行にゆらぐ糖尿病患者に食卓の営みに着目した看護モデルを用いた援助の有効性の検討—腎臓病の療養行動が変化した中年期男性—。第21回日本腎不全看護学会学術集会, ホクト文化ホール(長野県長野市), 2018.11
- 50). 王巧林, 正木治恵: 事前指示書を用いた維持血液透析患者への意思決定支援の実際 事前指示書の運用に焦点を当てて。第21回日本腎不全看護学会学術集会・総会, ホクト文化ホール(長野県長野市), 2018.11
- 51). 岡田実, 島本武嗣, 藤原正則, 山下巧一, 和田亮一, 光島徹, 前田隆: 「喫煙者」と「HDLコレステロール」「運動」との関係—人間ドック受診者データから—。第12回日本禁煙学会学術総会, 香川県高松市, 2018.11
- 52). 小関香織, 押切悠紀, 石井由梨, 相沢裕, 山田香, 川合由美子, 遠藤和子: 多くの病を抱えながら穏やかに見える患者を捉えなおす—病みの軌跡を活用して—。第21回日本腎不全看護学会学術集会, ホクト文化ホール(長野県長野市), 2018.11
- 53). 小川純子, 遠藤和子, 飯岡由紀子, 吉本照子, 松岡千代: 臨地実習において配慮が必要な学生への教育上の調整。第38回日本看護科学学会学術集会, 愛媛県松山市, 2018.12
- 54). 梶 理和子: 変わりゆくセンス・テイスト・センシビリティ—転換点としての王政復古期イングランド。日本英文学会東北支部第73回大会 SYMPOSIA 「モダニティの問題としての“dissociation of sensibility”を再考する」, 山形大学小白川キャンパス(山形市), 2018.12
- 55). 後藤順子, 齋藤愛依, 佐藤志保: 地域包括ケア病棟に勤務する看護師の思いと関り。第38回日本看護科学学会学術集会, 愛媛県松山市, 2018.12
- 56). 笹井瞳, 安保寛明: IMRに関する書籍を通じて当事者が重要と感じた表現と実践への導入可能性。日本精神障害者リハビリテーション学会第26回学術集会, 早稲田大学 国際会議場(東京都), 2018.12
- 57). 佐藤志保, 井上京子, 高橋直美, 今野浩之, 菅原京子, 槌谷由美子, 渡邊礼子, 齋藤愛依, 安保寛明, 沼澤さとみ, 後藤順子, 遠藤恵子, 前田邦彦: 「山形発・地元ナース養成プログラム」にお

るリカレント教育効果—履修証明修了生の仕事観の変化—。第 38 回日本看護科学学会学術集会，愛媛県松山市，2018.12

- 58). 新宮裕子，菅原京子：50 代看護職者の現在および定年後の仕事の位置づけ。第 38 回日本看護科学学会学術集会，愛媛県松山市，2018.12
- 59). 高橋直美，森鍵祐子，小林淳子：コンピテンシーの枠組みを用いた訪問看護師のターミナルケアにおける行動。第 38 回日本看護科学学会学術集会，愛媛県松山市，2018.12
- 60). 沼澤さとみ，半田直子，齋藤愛依，豊嶋三枝子：看護学生の看護技術とアセスメントを实践する行為と思考の特徴。第 38 回日本看護科学学会学術集会，愛媛県松山市，2018.12
- 61). 野津春枝，安保寛明：入院中の精神疾患を有する人における自記式不安尺度 STAI の得点傾向。日本精神障害者リハビリテーション学会第 26 回学術集会，早稲田大学 国際会議場（東京都），2018.12
- 62). 山田志乃ぶ，安保寛明：地域で暮らす精神障害を有する人と周囲の人々との関係性に関する文献レビュー。日本精神障害者リハビリテーション学会第 26 回学術集会，早稲田大学 国際会議場（東京都），2018.12

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 佐藤志保（役員・企画運営）：第 41 回山形県糖尿病教育スタッフ会研修会，山形ビッグウイング（山形市），2018.1
- 2). 安保寛明（企画委員・一般演題座長）：日本精神保健看護学会第 28 回学術集会，国立看護大学校（東京都），2018.6
- 3). 井上京子（企画・運営）：医療コミュニケーションワークショップ，山形県立保健医療大学（山形市），2018.6
- 4). 佐藤志保（事務局・企画運営）：第 25 回山形県糖尿病療養指導士・看護分会，山形ビッグウイング（山形市），2018.6
- 5). 佐藤志保（役員・企画運営）：第 42 回山形県糖尿病教育スタッフ会研修会，山形ビッグウイング（山形市），2018.7
- 6). 佐藤志保（山形県担当・企画運営）：平成 30 年度糖尿病療養支援ネットワーク研修会 in 宮城，宮城県仙台市，2018.7
- 7). 井上京子（企画・運営）：山形県シミュレーション研究会研修会，山形県立保健医療大学（山形市），2018.8～11
- 8). 【国際】Ambo H：第 2 回東欧精神保健学会（2ND EASTERN EUROPEAN CONFERENCE OF MENTAL HEALTH），学会企画委員（Scientific Committee），Sibiu, Romania, 2018.9
- 9). 安保寛明（実行委員）：第 9 回東北精神保健福祉学会，山形テルサ（山形市），2018.9
- 10). 菅原京子，鹿間麻里江，鈴木あけみ：公立大学協会図書館協議会北海道・東北地区館会議の主催，山形県立保健医療大学（山形市），2018.9
- 11). 遠藤恵子（学会長），平石皆子（実行委員），菊地圭子（実行委員），豊田茉莉（実行委員），渡邊礼子（実行委員）：第 41 回山形県母性衛生学会学術集会，山形県立保健医療大学（山形市），2018.10
- 12). 遠藤恵子：山形県からの委託事業 山形県母子保健コーディネーター研修会，山形県立保健医療大学（山形市），2018.10～11
- 13). 佐藤志保（事務局・役員）：山形糖尿病療養指導士認定講習会，山形県立保健医療大学（山形市），2018.10～11

- 14). 菅原京子, 遠藤恵子, 前田邦彦, 遠藤和子, 後藤順子, 沼澤さとみ, 井上京子, 安保寛明, 高橋直美, 植谷由美子, 佐藤志保, 今野浩之, 渡邊礼子, 齋藤愛依, 富樫栄一, 設楽幸江, 鹿間麻里江, 大沢敏文, 鈴木あけみ：文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラム「山形発・地元ナース養成プログラム」地元ナース・フォーラムの主催，山形県立保健医療大学（山形市），2018.10
- 15). 菊地圭子（実行委員）：平成30年度山形県看護研究学会，山形県看護協会（山形市），2018.11
- 16). 安保寛明（一般演題座長）：日本精神障害者リハビリテーション学会第26回学術集会，早稲田大学国際会議場（東京都），2018.12
- 17). 佐藤志保（事務局・企画運営）：第26回山形県糖尿病療養指導士・看護分会，山形テルサ（山形市），2018.12

IV. 社会貢献，地域貢献

① 公開講座，講演会，研修会，講習会，高校へ出張講義などの講師

- 1). 井上京子：看護研究。研修会講師（研究指導），山形県立こども医療療育センター（山市），2018.1～12
- 2). 高橋直美：総合的な学習の時間。講師，山形県立山形中央高等学校（山形市），2018.1
- 3). 高橋直美：やまがた在宅ケアかごねっと学習会企画・運営・調整，山形市，2018.1～11
- 4). 豊田茉莉：性の健康教育，東根市立大富中学校（東根市），2018.1
- 5). 安保寛明：支援経過の振り返りと今後の対応。ひきこもり相談支援支援者専門研修，村山市，2018.2
- 6). 安保寛明：実践をかたちに発表するまでに気をつけること。みやぎ心のケアセンター全体研修，宮城県仙台市，2018.2
- 7). 安保寛明：実践を研究に活かすまで。仙台青葉大学院短期大学看護学科教員研修，宮城県仙台市，2018.2
- 8). 安保寛明：ストレスとの上手な付き合い方。河北町市民健康講座，河北町，2018.2
- 9). 安保寛明：リカバリー概念・ストレスモデルについて。第2回気仙地域障がい者自立支援協議会地域移行部研修，岩手県大船渡市，2018.2
- 10). 後藤順子：山形国保連合会研修会，山形県国民健康保険団体連合会（寒河江市），2018.2～8
- 11). 安保寛明：精神障害者及びひきこもりの地域支援。秋田大学国際交流会 若者支援セミナー，秋田県秋田市，2018.3
- 12). 安保寛明：地域移行と地域定着。南山病院職員研修，沖縄県糸満市，2018.3
- 13). 井上京子：山形市公立保育所等職員研修会講師，山形市，2018.3～10
- 14). 遠藤恵子：村山保健所管内 子育て世代の支援に関する研修会講師，寒河江市，2018.3
- 15). 遠藤恵子：山形県産後ケア事業推進会議コーディネーター，山形市，2018.3
- 16). 遠藤恵子：看護研究における倫理・統計処理，山形県立中央病院（山形市），2018.4
- 17). 遠藤恵子：山形東ロータリークラブ卓話，山形市，2018.4
- 18). 齋藤美華：在宅看護概論。非常勤講師，宮城県白石高等学校（宮城県白石市），2018.4
- 19). 佐藤志保：研究テーマの絞り方。看護研究研修会，国立病院機構山形病院（山形市），2018.4

- 20). 寺島美紀子：障がいのある学生に対する合理的配慮について。作業療法学科 平成 30 年度臨床実習指導者会議，山形県立保健医療大学（山形市），2018.4
- 21). 前田隆：山形大学附属小学校教員を対象とした救急蘇生・AED の研修会，山形市，2018.4
- 22). 前田隆：山形大学附属中学校教員を対象とした救急蘇生・AED の研修会，山形市，2018.4
- 23). 安保寛明：コンコーダンスとそのスキルについて。一般社団法人くすりの適正使用協議会会員研修，東京都中央区，2018.5
- 24). 安保寛明：職場のメンタルヘルス。山形県庄内支庁安全衛生管理者メンタルヘルス研修会，三川町，2018.5
- 25). 安保寛明：自分と組織のメンタルマネジメント。宮城県看護協会訪問看護技術研修，宮城県仙台市，2018.5
- 26). 井上京子：山形県看護実習指導者講習会講師，山形県看護協会（山形市），2018.5
- 27). 菊地圭子：実習指導者講習会グループワーク助言講師，山形県看護協会（山形市），2018.5～7
- 28). 後藤順子：地元ナース看護研究指導，山形県立河北病院（河北町），2018.5～12
- 29). 佐藤志保：研究テーマの絞り方。看護研究研修会，山形県立河北病院（河北町），2018.5
- 30). 平石皆子：看護研究の実践－看護研究のプロセスを学ぶ－。山形県看護協会継続教育，いろり火の里 文化館なの花ホール（三川町），2018.5
- 31). 安保寛明：学生のメンタルヘルスの課題について。山形県立学校法人メンタルヘルス研修，米沢市，2018.6
- 32). 安保寛明：継続支援事例のまとめ方と研究の仕方。みやぎ心のケアセンター職員研修，宮城県仙台市，2018.6
- 33). 安保寛明：相談支援の基本姿勢～ストレングスモデルについて。岩手県障がい者相談支援従事者初任者研修，岩手県盛岡市，2018.6
- 34). 安保寛明：メンタルヘルス。国立病院機構北海道東北グループ看護師長新任研修及び新任職場長研修，宮城県仙台市，2018.6
- 35). 遠藤和子：臨床実習指導の評価。臨床実習指導者講習会，山形県看護協会（山形市），2018.6
- 36). 遠藤恵子：マザーズジョブサポート山形子育て支援者養成講座，山形市，2018.6
- 37). 片桐智子：効果的な実習指導の実践－後輩育成のための協働をめざして－。平成 30 年度県立中央病院 第 1 回臨床指導者研修会，山形県立中央病院（山形市），2018.6
- 38). 菊地圭子：高校訪問（大学コンソーシアム主催），鶴岡東高等学校（鶴岡市），2018.6
- 39). 菊地圭子：母性看護の指導方法。実習指導者講習会，山形県看護協会（山形市），2018.6
- 40). 今野浩之：平成 30 年度山形県看護実習指導者講習会講師，山形県看護協会（山形市），2018.6
- 41). 後藤順子：地元ナース看護研究指導，山形徳洲会病院（山形市），2018.6
- 42). 後藤順子：地元ナースフォローアップ研修会，山形県立保健医療大学（山形市），2018.6～10
- 43). 後藤順子：大学説明会，山形県立酒田西高等学校（酒田市），2018.6
- 44). 後藤順子：山形の”地元”を語る－”地元論”で語ってきたもの－。平成 30 年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県立保健医療大学（山形市），2018.6
- 45). 齋藤美華：食生活論。非常勤講師，東北大学医学部保健学科（宮城県仙台市），2018.6

- 46). 佐藤志保：看護研究を支援する。看護研究研修会，国立病院機構山形病院（山形市），2018.6
- 47). 高橋直美：山形発・地元ナース看護師養成プログラム事業：フォローアップ研修「指導力スキルアップ」の企画・運営・調整・指導，山形県立保健医療大学（山形市），2018.6～7
- 48). 高橋葉子：精神保健学Ⅰ,精神保健学Ⅱ，仙台白百合女子大学（宮城県仙台市），2018.6～12
- 49). 樋谷由美子：小児看護学の指導方法。平成30年度山形県看護実習指導講習会，山形県看護協会（山形市），2018.6
- 50). 樋谷由美子：大学進学説明会（模擬講義），米沢中央高等学校（米沢市），2018.6
- 51). 寺島美紀子：看護倫理を学ぶ。看護部研修会，寒河江市立病院（寒河江市），2018.6
- 52). 豊田茉莉：SS健康科学，山形県立東桜学館高等学校（東根市），2018.6
- 53). 沼澤さとみ：看護教育課程。平成30年度第29回山形県看護実習指導者講習会，山形県看護協会（山形市），2018.6
- 54). 沼澤さとみ：迷える研究者集まれ。看護研究研修会，山形済生病院（山形市），2018.6
- 55). 半田直子：平成30年度看護協会臨床指導者研修「文献検索」講師，山形県看護協会（山形市），2018.6
- 56). 半田直子：平成30年度看護協会臨床指導者研修「領域別看護学の指導方法」講師，山形県看護協会（山形市），2018.6
- 57). 安保寛明：こころの健康管理にむけた身近な工夫。寒河江市立病院看護科教育研修，寒河江市，2018.7
- 58). 安保寛明：ストレスとの上手な付き合い方。天童市食生活改善推進委員研修，天童市，2018.7
- 59). 安保寛明：相談の受け方とかかわり方。福島県精神保健福祉会連合会家族相談研修，福島県二本松市，2018.7
- 60). 安保寛明：面接技法とアセスメントについて。山形県村山保健所ひきこもり相談支援者専門研修，村山市，2018.7
- 61). 安保寛明：メンタルヘルスマネジメント。宮城県看護協会新人看護職員研修責任者研修，宮城県仙台市，2018.7
- 62). 後藤順子：鶴岡市医療と介護の連携研修会，鶴岡市先端研究産業支援センター（鶴岡市），2018.7
- 63). 齋藤美華：継続教育研修会講師，山形県看護協会（山形市），2018.7
- 64). 齋藤美華：元気で長生きするためには。平成30年度山形県立保健医療大学公開講座，最上広域交流センターゆめりあ（新庄市），2018.7
- 65). 菅原京子：地域の健康ニーズを把握しよう。平成30年度山形県新任保健師・栄養士研修会，山形県庁（山形市），2018.7
- 66). 高橋直美：山形県介護労働安定センター実務者研修講師，山形市，2018.7～10
- 67). 高橋直美：山形県立東桜学館高等学校SSH課題研究「未来創造プロジェクト」研究指導及びアドバイザー，山形県立東桜学館高等学校（東根市），2018.7～10
- 68). 寺島美紀子：看護専門職論 看護専門職の役割と機能 看護実践における倫理。平成30年度認定看護管理者ファーストレベル，山形県看護協会（山形市），2018.7～8
- 69). 寺島美紀子：看護専門職論 看護専門職の役割と機能。平成30年度認定看護管理者ファーストレベル，宮城県看護協会（仙台市），2018.7

- 70). 寺島美紀子：臨床倫理の考え方と実際。第 29 回山形県看護実習指導者講習会，山形県看護協会（山形市），2018.7
- 71). 沼澤さとみ：看護教育課程。平成 30 年度第 4 回山形県看護実習指導者講習会（特定分野），山形県看護協会（山形市），2018.7
- 72). 沼澤さとみ：看護の動向と課題 I・II。地元ナース養成プログラムブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形市），2018.7
- 73). 沼澤さとみ：レッツトライ アンケート用紙の作り方。看護研究研修会，山形済生病院（山形市），2018.7
- 74). 安保寛明：アンガーマネジメント。医療法人山容会山容病院アンガーマネジメント勉強会，酒田市，2018.8
- 75). 安保寛明：コンコードダンス。日本精神科看護協会山形県支部第 5 回研修，山形市，2018.8
- 76). 安保寛明：新人のためのメンタルヘルス。福島県看護協会新人看護師研修，福島県郡山市，2018.8
- 77). 安保寛明：相談支援専門員に必要な面接技術。岩手県障がい者相談支援従事者専門コース研修，岩手県盛岡市，2018.8
- 78). 安保寛明：面接技法とアセスメントについて。山形県庄内保健所ひきこもり相談支援者専門研修，庄内町，2018.8
- 79). 安保寛明：MSE(メンタルステータスイグザミネーション)を学ぶ。日本精神科看護協会岩手県支部第 3 回研修，岩手県盛岡市，2018.8
- 80). 安保寛明：メンタルヘルスマネジメント。宮城県看護協会新人看護師研修，宮城県仙台市，2018.8
- 81). 井上京子：山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会講師（特定分野），山形県看護協会（山形市），2018.8
- 82). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立第九小学校（山形市），2018.8
- 83). 遠藤恵子：高校 1 年生看護師体験セミナー，山形県立保健医療大学（山形市），2018.8
- 84). 遠藤恵子：新人助産師研修，山形県看護協会（山形市），2018.8
- 85). 後藤順子：上山市クアオルトガイド研修会，上山市体育文化センター（上山市），2018.8
- 86). 齋藤美華：山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野）講師，山形県看護協会（山形市），2018.8
- 87). 佐藤志保：看護研究を支援する。看護研究研修会，山形県立河北病院（河北町），2018.8
- 88). 菅原京子：看護関連法規・看護の社会的責務と法的根拠。認定看護管理者ファーストレベル教育，山形県看護協会（山形市），2018.8
- 89). 菅原京子：保健師記録の情報開示。平成 30 年度村山地域新任保健師及び指導担当者研修会，山形県村山保健所（山形市），2018.8
- 90). 高橋直美：山形発・地元ナース看護師養成プログラム事業：ブラッシュアッププログラム「根拠に基づく看護」の企画・運営・調整・講師（オリエンテーション、看護過程、フィジカルアセスメント：運動器・循環器・事例、災害看護），山形県立保健医療大学（山形市），2018.8
- 91). 高橋葉子：精神科看護-統合失調症の病態理解と在宅支援時のかかわり方-。ケアステーションあゆみ精神科看護学習会，ケアステーションあゆみ（宮城県仙台市），2018.8
- 92). 高橋葉子：精神症状のアセスメントとケアの基本的な考え方。岩手医科大学附属病院高度看護研修センター 緩和ケア認定看護師教育課程，岩手県盛岡市，2018.8

- 93). 樋谷由美子：高校1年生を対象とした「看護師体験セミナー」講師，山形県立保健医療大学（山形市），2018.8
- 94). 寺島美紀子：看護倫理分析・有効なカンファレンスの進め方，看護部研修会，山形県立新庄病院（新庄市），2018.8
- 95). 半田直子：平成30年度山形発地元ナースプログラム ブラッシュアッププログラム - 根拠に基づく看護フィジカルアセスメント - 「呼吸状態のフィジカルアセスメント」「腹部状態のフィジカルアセスメント」講師，山形県立保健医療大学（山形市），2018.8
- 96). 安保寛明：うまくなりたい！ストレスマネジメント，秋田県新人看護研修，秋田県横手市，2018.9
- 97). 安保寛明：思春期の心の理解と支援のポイント，天童市相談活動支援者のための研修，天童市，2018.9
- 98). 安保寛明：ひきこもり支援の評価について，山形県村山保健所ひきこもり相談支援者専門研修，村山市，2018.9
- 99). 井上京子：ゲームで学ぼう対話力！，平成30年度山形県立保健医療大学公開講座，酒田市中央公民館（酒田市），2018.9
- 100). 井上京子：出張講義，山形県立鶴岡中央高等学校（鶴岡市），2018.9
- 101). 遠藤恵子：日本助産師会山形県支部講師，山形市，2018.9
- 102). 菊地圭子：新生児の健康状態の観察と看護，平成30年度東桜学館高等学校 SSH 体験事業，山形県立保健医療大学（山形市），2018.9
- 103). 今野浩之：平成30年度山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会(特定分野)助言講師，山形県看護協会（山形市），2018.9
- 104). 後藤順子：介護支援専門員専門研修，ヒルズサンピア山形（山形市），2018.9
- 105). 後藤順子：看護研究指導，新庄徳洲会病院（新庄市），2018.9
- 106). 後藤順子：地元ナースブラッシュアップ研修会，山形県立保健医療大学（山形市），2018.9
- 107). 後藤順子：スーパーサイエンス指導，山形県立東桜学館高等学校（東根市），2018.9
- 108). 後藤順子：聖路加国際大学同窓会研修会，東北大学（仙台市），2018.9
- 109). 後藤順子：大学説明会，山形県立酒田東高等学校（酒田市），2018.9
- 110). 後藤順子：最上地域新任保健師研修会，最上保健所（新庄市），2018.9
- 111). 後藤順子：連携研修会，横浜市開港記念館（横浜市），2018.9
- 112). 菅原京子：保健師記録の情報開示と保健師活動，平成30年度新任期・指導者等保健師研修会，山形県庄内保健所（三川町），2018.9
- 113). 高橋葉子，安保寛明：ストレス対処の心身相関-こころと体のつながり-，平成30年度山形県立東桜学館高等学校 SSH，山形県立保健医療大学（山形市），2018.9
- 114). 高橋葉子：ストレスマネジメント，平成30年度宮城県内の看護師を対象とした緩和ケアリンクナース養成研修，東北大学医学部保健学科（宮城県仙台市），2018.9
- 115). 樋谷由美子：平成30年度山形県立東桜学館高等学校 SSH 体験学習，山形県立保健医療大学（山形市），2018.9
- 116). 寺島美紀子：看護倫理について，看護部研修会，山形県立中央病院（山形市），2018.9

- 117). 寺島美紀子：リーダー研修 中間管理職の役割。山形県看護連盟看護管理者研修会，篠田総合病院（山形市），2018.9
- 118). 沼澤さとみ，齋藤愛依：気管吸引の基礎知識と実際。平成 30 年度山形県理学療法士会「吸引技術研修会」，山形県立保健医療大学（山形市），2018.9
- 119). 沼澤さとみ：レッツトライ データ分析。看護研究研修会，山形済生病院（山形市），2018.9
- 120). 安保寛明：アンガーマネジメント。日本精神科看護協会栃木県支部アンガーマネジメント研修，栃木県宇都宮市，2018.10
- 121). 安保寛明：生き活きと看護ができるためにーメンタルヘルスとストレスマネジメントー。山形県看護協会継続教育研修，山形市，2018.10
- 122). 安保寛明：支援から見える家族や当事者の変化。山形県村山保健所ひきこもり相談支援者専門研修，村山市，2018.10
- 123). 安保寛明：新人教育に関わる看護職員のメンタルサポート。秋田県新人教育担当者研修，秋田県横手市，2018.10
- 124). 安保寛明：実地指導者に必要なスキルとメンタルマネジメント。秋田県新人教育実地指導者養成研修，秋田県横手市，2018.10
- 125). 安保寛明：当事者への関わりのポイント～よりよい支援のために～。精神保健福祉講演会，福島県会津若松市，2018.10
- 126). 安保寛明：メンタルヘルスケア。徳洲会看護部東北ブロックメンタルヘルスケア研修，山形市，2018.10
- 127). 安保寛明：リーダーシップの基本を学ぼう。宮城県立病院機構 リーダー研修Ⅰ，宮城県名取市，2018.10
- 128). 遠藤恵子：研究のまとめ方・研究発表，山形県立中央病院（山形市），2018.10
- 129). 加藤寛，高橋葉子：災害とこころのケア。広島県看護連盟災害後のこころのケア研修会Ⅰ，福山まなびの館（広島県福山市），ホテルグランヴィア広島（広島県広島市），2018.10
- 130). 菊地圭子：いのちの学習，上山市立南中学校（上山市），2018.10
- 131). 菊地圭子：生命誕生・大切ないのち。いのちの教育，中山町立長崎小学校（中山町），2018.10
- 132). 高橋葉子：周産期のメンタルヘルスのアセスメントと支援のコツ。平成 30 年度山形県母子保健コーディネーター人材養成研修会，山形県立保健医療大学（山形市），2018.10
- 133). 高橋葉子：心身関連のお話～からだところはつながっています～。平成 30 年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県立米沢栄養大学（米沢市），2018.10
- 134). 寺島美紀子：実践で役立つ看護倫理ー2 年目に向けたステップアップ。平成 30 年度新人研修Ⅲ，山形県看護協会（山形市），2018.10
- 135). 寺島美紀子：臨床倫理研修会。みゆき会病院研修会，みゆき会病院（上山市），2018.10
- 136). 南雲美代子：看護学科医療従事者講習会「ポジショニング研修会」講師，山形県立保健医療大学（山形市），2018.10
- 137). 南雲美代子：平成 30 年度 SSH 未来プロジェクト中間発表会 研究 アドバイザー，山形県立東桜学館高等学校（東根市），2018.10
- 138). 安保寛明：生き生きと働き続けるために。宮城県看護協会研修，宮城県仙台市，2018.11

- 139). 安保寛明：支援から見える家族や当事者の変化。山形県庄内保健所ひきこもり相談支援者専門研修，三川町，2018.11
- 140). 安保寛明：実践から学ぶ地域移行の鍵 vol.2～精神科病院のこれからと地域移行を成功に導く鍵～。精神障害者地域移行・地域定着支援者研修，沖縄県那覇市，2018.11
- 141). 安保寛明：当事者へのかかわり方のポイント～より良い支援のために～。福島県精神保健福祉会連合会つばさ会地域生活支援研修会，福島県二本松市，2018.11
- 142). 安保寛明：ひきこもり支援の要点。山形県最上保健所ひきこもり相談支援者専門研修（実践研修），新庄市，2018.11
- 143). 遠藤恵子：県内周産期医療関係者エジンバラ産後うつ病質問票研修会，山形県立中央病院（山形市），2018.11
- 144). 遠藤恵子：模擬授業，山形県立長井高等学校（長井市），2018.11
- 145). 後藤順子：J ナースカフェ研修会，山形県立保健医療大学（山形市），2018.11
- 146). 後藤順子：地元ナース看護研究指導，米沢病院（米沢市），2018.11
- 147). 佐藤志保：論文を書いてみよう。看護研究研修会，山形県立河北病院（河北町），2018.11
- 148). 菅原京子：保健師記録の情報開示と保健師活動。新潟市保健師記録研修会，新潟市総合保健医療センター（新潟県新潟市），2018.11
- 149). 鈴木育子：個別進学相談。大学等進学説明会，山形県立新庄北高等学校（新庄市），2018.11
- 150). 南雲美代子：活動援助技術-椅子からの立ち上がり援助-。出張講義コンソーシアム山形，山形県立山形北高等学校（山形市），2018.11
- 151). 沼澤さとみ：最終ゴールは間近だ。看護研究研修会，山形済生病院（山形市），2018.11
- 152). 渡邊礼子：性の健康教育，上山市立北中学校（上山市），2018.11
- 153). 遠藤恵子：村山保健所管内 むらやま妊娠・子育て安心サポート事業支援体制推進検討会 アドバイザー，山形市，2018.12
- 154). 後藤順子：置賜地区新任保健師研修会，置賜保健所（米沢市），2018.12
- 155). 佐藤志保：論文を書いてみよう。看護研究研修会，国立病院機構山形病院（山形市），2018.12
- 156). 寺島美紀子：輝く看護師をめざして。山形県看護実習指導者サポート研修，山形県看護協会（山形市），2018.12
- 157). 豊田茉莉：生活セミナー，山形明正高等学校（山形市），2018.12

② 公的機関等の委員

遠藤恵子

- ・ 日本母性衛生学会，評議員・査読委員
- ・ 日本母性看護学会，査読委員
- ・ 北日本看護学会，評議員・査読委員
- ・ 山形県社会福祉審議会，児童福祉専門分科会重大事例検証部会委員
- ・ 山形県ナースセンター，運営委員

- ・ 山形県母性衛生学会，会長
- ・ 山形県立東桜学館高等学校，SSH 運営指導員

菅原京子

- ・ 日本看護系大学協議会看護学質向上委員会，委員
- ・ 日本難病看護学会，監事・査読委員
- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 山形県長寿医療懇談会，委員

前田 隆

- ・ 日本宇宙航空環境医学会，評議員
- ・ 日本禁煙学会サイエンティフィックアドバイザー，査読委員
- ・ 日本禁煙学会第 13 回大会，運営委員
- ・ 日本公衆衛生学会，認定専門家・試験委員

遠藤和子

- ・ 日本糖尿病教育看護学会，評議員・専任査読者
- ・ 看護質の統合法(KJ 法)研究会，世話人・北海道・東北地区支部長
- ・ 山形県糖尿病療養指導士認定委員会，委員

後藤順子

- ・ 日本公衆衛生看護学会，査読委員
- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 保健師教育，査読委員
- ・ 保健師ジャーナル，査読委員
- ・ 山形県介護支援専門員研修審査委員会，委員
- ・ 山形県環境審議会，委員
- ・ 山形県健康長寿推進協議会，委員
- ・ 山形県国保連合会 保健事業評価支援委員会，委員長
- ・ 山形県国民健康保険運営協議会，委員

齋藤美華

- ・ 日本在宅ケア学会誌，査読委員
- ・ 日本地域看護学会誌，査読委員

南雲美代子

- ・ 北日本看護学会，査読委員

寺島美紀子

- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 山形県看護協会，認定看護管理者教育課程セカンド・サードレベル，教育運営委員

井上京子

- ・ 「子育てするなら山形県」推進協議会，委員
- ・ 特定非営利活動法人スペシャルオリンピクス日本・山形，理事
- ・ 山形県運動部活動運営検討委員会，委員
- ・ 山形県献血推進協議会，委員

梶 理和子

- ・ 十七世紀英文学会，論集編集委員

平石皆子

- ・ 山形県助産師出向支援導入事業協議会，協議員

鈴木育子

- ・ 山形県国民健康保険団体連合会，介護サービス苦情処理委員
- ・ 山形県歯科医師会，平成 30 年度在宅歯科医療連携室実行委員

安保寛明

- ・ 日本看護科学学会，和文誌査読委員・英文誌（Japan Journal of Nursing Sciences)査読委員
- ・ 日本看護管理学会，査読委員
- ・ 日本職業リハビリテーション学会，査読委員
- ・ 日本精神衛生学会，理事・査読委員
- ・ 日本精神科看護協会，査読委員
- ・ 日本精神障害者リハビリテーション学会，理事
- ・ 日本精神保健看護学会，理事・代議員・査読委員
- ・ 特定非営利活動法人 相双に新しい地域精神医療福祉システムをつくる会，理事
- ・ 天童市こころの健康推進審議会，委員
- ・ 山形市自殺対策計画策定委員会，副座長

菊地圭子

- ・ 山形県看護研究学会，実行委員
- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

高橋直美

- ・ 山形県国民保護協議会，委員

山田 香

- ・ 東北社会学会，庶務委員

樋谷由美子

- ・ 社会福祉法人慈風会はらっぱ保育園，臨時職員（看護師）

今野浩之

- ・ 一般社団法人全国保健師教育機関協議会，編集委員会委員

渡邊礼子

- ・ 山形県看護協会，助産師職能委員
- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

豊田茉莉

- ・ 山形県看護協会 いのちの教育推進委員会，副委員長
- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

佐藤志保

- ・ 日本糖尿病教育・看護学会，山形県ネットワーク委員・看護研修認定委員

V. 外部資金取得

- 1). 大森純子（研究代表者），齋藤美華（共同研究者）：平成 27～30 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(B)）「地域の底力を高める「地域への愛着メソッド」の汎用性開発」。課題番号 15H05101。
- 2). 菊地圭子（研究代表者），豊田茉莉，半田直子（連携研究者）：平成 27～30 年度 科学研究費助成事業（挑戦的萌芽研究）「一人称視点による直接授乳場面の手本教材開発と母乳育児学習教材としての有用性」。課題番号 15K15856。
- 3). 高橋葉子（研究代表者）：平成 27～31 年度 科学研究費助成事業（若手研究(B)）「被災地の在宅介護支援のためのレスパイト・マネジメント能力育成プログラムの開発」。課題番号 15K20658。
- 4). 安保寛明（研究代表者）：平成 28～31 年度 科学研究費助成事業（挑戦的萌芽研究）「精神科入院患者の地域移行を促進する病棟地域連動型リハビリ支援ツールの開発」。課題番号 16K15959。

- 5). 飯岡由紀子（研究代表者），遠藤和子，吉本照子，小川純子，松岡千代（共同研究者）：平成 28～30 年度 科学研究費助成事業（挑戦的萌芽研究）「看護系大学の臨地実習における合理的配慮の構造化と FDSD プログラム開発」。課題番号 16K15888。
- 6). 遠藤和子（研究代表者），藤澤由香（共同研究者）：平成 28～30 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「移行にゆらぐ糖尿病患者に食卓の営みに着目した看護モデルを用いた援助の有効性の検討」。課題番号 16K12032。
- 7). 大月恵理子（研究代表者），坂上明子，菅林直美，高島えり子，中村康香，成田伸，林ひろみ，林佳子，平石皆子，松原まなみ，森田亜希子，齋藤明香（共同研究者）：平成 28～31 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「母体・胎児集中ケアのための研修プログラム実用化に関する研究」。課題番号 16K12099。
- 8). 尾崎章子（研究代表者），齋藤美華（研究分担者）：平成 28～30 年度 科学研究費助成事業（挑戦的萌芽研究）「エンド・オブ・ライフケアにおける在宅・特養での死亡確認をめぐる問題の所在と検討」。課題番号 16K15862。
- 9). 梶 理和子（研究代表者）：平成 28～30 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「長い 18 世紀の女性表象における感覚と嗜好の変容と感受性との関係性に関する研究」。課題番号 16K02455。
- 10). 今野浩之（研究代表者）：平成 28～30 年度 科学研究費助成事業（若手研究(B)）「社会資源が限られた小規模町村に居住する精神障がいを持つ人々の「リカバリー」の構造」。課題番号 16K21255。
- 11). 沼澤さとみ（研究代表者），豊嶋三枝子，半田直子（連携研究者）：平成 28～30 年度 科学研究費助成事業（挑戦的萌芽研究）「アセスメントー看護技術統合型シミュレーションを導入した教育方法の開発」。課題番号 16K15873。
- 12). 森真喜子（研究代表者），安保寛明，江波戸和子（分担研究者）：平成 28～30 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「精神障害当事者の「病いの語り」を促進する看護援助に関する研究」。課題番号 16K12289。
- 13). 山田香（研究代表者）：平成 28～30 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「関節リウマチ患者における日本版女子会型エキスパートペイシェントプログラムの構築」。課題番号 16K12031。
- 14). 渡邊礼子（研究代表者）：平成 28～30 年度 科学研究費助成事業（若手研究(B)）「はじめて親になる男性が親としての自信を高めていくための看護実践ガイドライン開発」。課題番号 16K20798。
- 15). 齋藤愛依（研究代表者）：平成 29～31 年度 科学研究費助成事業（若手研究(B)）「小規模病院における退院支援の質向上のための教育プログラム開発」。課題番号 17K17406。
- 16). 齋藤美華（研究代表者），佐藤千穂（研究分担者）：平成 29～32 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「在宅看取りでの看護師による死亡確認時の理念および技術の教育実践プログラムの開発」。課題番号 17K12123。
- 17). 阿部裕美（研究代表者），梶 理和子（研究分担者）：平成 30～32 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「長い 18 世紀における感覚／感性の観点からの感受性の学際的再検討」。課題番号 18K00441。
- 18). 遠藤恵子（研究代表者），菅原京子，後藤順子，高橋直美，沼澤さとみ，安保寛明，南雲美代子（研究分担者）：平成 30～32 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「へき地にある小規模病院等で行う地域包括ケアシステムに関する看護学実習モデル開発」。課題番号 18K10236。
- 19). 後藤順子（研究代表者）：平成 30 年度 受託研究 「真室川町の自殺予防対策の立案」。
- 20). 後藤順子（研究代表者）：平成 30～31 年度 勇美記念財団 在宅医療助成金 「在宅医療推進のための学会等への共催」。

VI. その他、特記すべき事項

- 1). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－インフルエンザ予防－出演，山形市，2018.1
- 2). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－山形県の看護職養成に山形県立保健医療大学の果たす役割－出演，山形市，2018.1
- 3). 佐藤志保：FM ラジオモンスター「健康と看護」－糖尿病患者さんと足について：冬編－出演，山形市，2018.2
- 4). 佐藤志保：FM ラジオモンスター「健康と看護」－糖尿病患者さんの冬の運動について－出演，山形市，2018.2
- 5). 菅原京子，佐藤志保，井上京子，後藤順子，樋谷由美子，南雲美代子，高橋直美，今野浩之，遠藤和子，沼澤さとみ，安保寛明，渡邊礼子，齋藤愛依，遠藤恵子，前田邦彦，豊嶋三枝子：文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」採択事業「山形発・地元ナース養成プログラム」事業，平成 29 年度活動報告書，2018.3
- 6). 菅原京子，佐藤志保：看護実践研究センターについて．平成 29 年度文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラム活動報告書 49～51 頁，2018.3
- 7). 菅原京子：山形発・地元ナース養成プログラム事業概要．平成 29 年度文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラム活動報告書 5～7 頁，2018.3
- 8). 沼澤さとみ：FM ラジオモンスター「健康と看護」－いろいろな錠剤とそののみ方－出演，山形市，2018.3
- 9). 井上京子：FM ラジオモンスター「健康と看護」出演，山形市，2018.4～5
- 10). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－未成年の飲酒をやめよう－出演，山形市，2018.4
- 11). 吉本照子（研究代表者），飯岡由紀子，遠藤和子，小川純子，松岡千代（共同研究員）：平成 30 年度千葉大学大学院看護学研究會附属看護実践指導センター共同研究員「共同研究 5」合理的配慮を要する学生の臨時実習の質保証に向けた FD プログラム開発，2018.4～
- 12). 安保寛明：Hikikomori and mental health issues in Japan. Psycoradio. May.2018
- 13). 遠藤和子：FM ラジオモンスター「山形で糖尿病療養指導士として活躍を」出演，山形市，2018.5
- 14). 菅原京子（研究代表者）：科研費報告書 地元医療福祉の課題解決ができる地元ナースのコンピテンシーの構造化。挑戦的萌芽研究，課題番号 15K15801，補助事業期間 平成 27 年度～平成 29 年度，2018.6
- 15). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－熱中症を予防しよう－出演，山形市，2018.7
- 16). 栗田敦子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－生活のリズムを整えよう－出演，山形市，2018.7
- 17). 菅原京子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－何時に食べると朝ごはん？－出演，山形市，2018.7
- 18). 遠藤和子：FM ラジオモンスター「山形糖尿病療養指導士認定講習会の申し込み受付が始まりました」出演，山形市，2018.8
- 19). 安保寛明：イタリアで精神保健看護を見学した記録（前編）．精神科看護 45（9）．45-48．2018.9
- 20). 安保寛明：FM ラジオモンスター「健康と看護」出演（3 回），山形市，2018.9～12
- 21). 栗田敦子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－在宅療養のススメ－出演，山形市，2018.9
- 22). 安保寛明：イタリアで精神保健看護を見学した記録（後編）．精神科看護 45（10）．43-46．2018.10

- 23). 安保寛明：こころの元気とストレス対処。JALSA やまがた，28-30。2018.10
- 24). 安保寛明：コンコーダンスという考え方。RAD-AR NEWS，12-13。2018.10
- 25). 佐藤志保：FM ラジオモンスター「健康と看護」－災害に備えましょう！－出演，山形市，2018.10
- 26). 菅原京子，佐藤志保，井上京子，後藤順子，樋谷由美子，南雲美代子，高橋直美，今野浩之，遠藤和子，沼澤さとみ，安保寛明，渡邊礼子，齋藤愛依，遠藤恵子，前田邦彦，豊嶋三枝子：文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」採択事業「山形発・地元ナース養成プログラム」事業，最終報告会・シンポジウム開催，2018.10
- 27). 沼澤さとみ：FM ラジオモンスター「健康と看護」－粉葉の話－出演，山形市，2018.10
- 28). 安保寛明：患者さんと医療者のよい関係に向けて－コンコーダンスという考え方－。1-3。Schizophrenia Nursing.2018.11
- 29). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－児童虐待を予防しよう－出演，山形市，2018.11
- 30). 遠藤和子：FM ラジオモンスター「山形糖尿病療養指導士認定講習会が開催されました」出演，山形市，2018.12
- 31). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－健康で年末年始を過ごしましょう－出演，山形市，2018.12

理学療法学科
(2018 年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 山口智史, 痙縮のリハビリテーション. 藤原俊之（編）. 痙縮治療ポケットマニュアル ボツリヌス療法・ITB療法・リハビリテーション. 東京：医歯薬出版；2018.
- 2). 蓬田伸一. 第6章 炎症と免疫疾患に対する薬物. 渡邊泰秀・安西尚彦・桜田香（編）. コメディカルのための薬理学 第3版. 東京：朝倉書店；2018. 126-140.

② 原著論文等・総説

- 1). Kobayashi H, Takano Y, Yuri T, Yoshida S, Suzuki K, Kiyoshige Y, Naito A. Morphological analysis of articularis genus and involvement in muscle synchronicity with vastus intermedius. Int. J. Morphol. 2018; 36(3): 859-863.
- 2). Moriya K, Yamaguchi T, Otaka Y, Kondo K, Tanaka S. Transcranial Direct-Current Stimulation Combined with Attention to the Paretic Hand Improves Hand Performance in Stroke Patients: A Double-Blind, Sham-Controlled Study. Converging Clinical and Engineering Research on Neurorehabilitation. 2018; 829-833.
- 3). Nakanowatari T, Koseki T, Sato T, Kanzaki H, Kiyoshige Y. Evaluation of the activities of the medial and lateral heads of quadratus plantae in flexion movements of the lateral four toes using ultrasound real-time tissue elastography. The Foot. 2018; 36: 25-29.
- 4). Nito M, Hashizume W, Jimenji M, Suzuki K, Sato T, Fujii H, Miyasaka T, Shindo M, Naito A. Oligosynaptic inhibition mediated by group Ia afferents from flexor digitorum superficialis to wrist flexors in humans. Exp Brain Res. 2018; 236: 1849-1860.
- 5). Nito M, Hashizume W, Suzuki K, Sato T, Fujii H, Miyasaka T, Shindo M, Naito A. Inhibition of group Ia afferents between brachioradialis and flexor carpi radialis in humans: A study using an electromyogram-averaging method. J Clin Neurophysiol. 2018; 35(2): 138-143.
- 6). Okuyama K, Ogura M, Kawakami M, Tsujimoto K, Okada K, Miwa K, Takahashi Y, Abe K, Tanabe S, Yamaguchi T, Liu M. Effect of the combination of motor imagery and electrical stimulation on upper extremity motor function in patients with chronic stroke: preliminary results. Therapeutic Advances in Neurological Disorders. 2018; 11: ID: 1756286418804785. doi: 10.1177/1756286418804785.
- 7). Sato T, Nito M, Suzuki K, Fujii H, Hashizume W, Miyasaka T, Shindo M, Naito A. Oligosynaptic inhibition of group Ia afferents from brachioradialis to triceps motor neurons in humans. Muscle Nerve. 2018; 57, 122-128.
- 8). Takahashi Y, Fujiwara T, Yamaguchi T, Matsunaga H, Kawakami M, Honaga K, Mizuno K, Liu M. Voluntary contraction enhances spinal reciprocal inhibition induced by patterned electrical stimulation in patients with stroke. Restorative Neurology and Neuroscience. 2018; 36(1): 99-105.
- 9). Takano Y, Kobayashi H, Yuri T, Yoshida S, Naito A, Kiyoshige Y. Fat infiltration in the gluteus minimus muscle in older adults. Clin Interv Aging. 2018; 13: 1011-1017.
- 10). Takeda E, Yamaguchi T, Mizuguchi H, Fujitani J, Liu M. Development of a toileting performance assessment test for patients in the early stroke phase. Disability and Rehabilitation. 2018; 1-6. doi: 10.1080/09638288.2018.1479455.
- 11). Yamaguchi T, Fujiwara T, Lin SC, Takahashi Y, Hatori K, Liu M and Huang YZ. Priming with intermittent

- theta burst transcranial magnetic stimulation promotes spinal plasticity induced by peripheral patterned electrical stimulation. *Frontiers in Neuroscience*. 2018; 12: 508. doi: 10.3389/fnins.2018.00508.
- 12). Yamaguchi T, Petersen T, Kirk H, Forman C, Svane C, Kofoed-Hansen M, Boesen F, Lorentzen J. Spasticity in adults with cerebral palsy and multiple sclerosis measured by objective clinically applicable technique. *Clinical Neurophysiology*. 2018; 129(9): 2010-2021.
 - 13). Yuri T, Mura N, Yuki I, Fujii H, Kiyoshige Y. Contractile property measurement of the torn supraspinatus muscle using real-time tissue elastography. 2018; 27(9): 1700-1704.
 - 14). 加藤直也, 中野渡達哉, 中川響子, 奥山哲平, 坂井一哉, 大泉龍太郎. 大腿骨近位部骨折術後急性期患者における基本動作能力と日常生活活動能力の関連性. *東北理学療法学*. 2018 ; 30(1) : 6-12.
 - 15). 清重佳郎, 由利拓真. 外反母趾における母趾外転筋萎縮. *日整会誌*. 2018 ; 92 : S1978.
 - 16). 前田邦彦, 井上京子, 神先秀人, 慶徳民夫, 竹原 敦. 山形県内の医療施設における常設医療チーム活動および関連する診療報酬加算届出の状況についての調査. *山形保健医療研究*. 2018 ; 21 : 33-41.
 - 17). 松永 玄, 山口智史, 宮本沙季, 鈴木 研, 近藤国嗣, 大高洋平. リハビリテーションに特化したデイケアを利用した脳卒中者における利用終了理由の検討. *理学療法学*. 2018 ; 45(2) : 106-111.
 - 18). 由利拓真, 村 成幸, 清重佳郎. 肩腱板断裂における棘上筋収縮能. *日整会誌*. 2018 ; 92 : S1911.
 - 19). 渡部美穂, 加藤沙織, 高橋俊章. 端座位での骨盤運動が身体の柔軟性及び安定性に及ぼす影響. *東北理学療法学*. 2018 ; 30 : 44-50.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Kudo D, Maeda K, Tatemoto T, Yasui T, Oyake K, Tanabe S, Yamaguchi T: Immediate effects of anodal tDCS combined with patterned electrical stimulation on temporal gait asymmetry in patients with stroke. 4th Taiwan International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders, Taiwan-Taipei, November 2018.
- 2). Makabe H, Chiba M, Kaneko K: The effects of intermittent blocking of visual information on walking in elderly persons. The 22th Congress of the International Society of Electrophysiology and Kinesiology(ISEK), Dublin, Ireland, June 2018.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 遠藤健介, 中野渡達哉, 石井政次, 清重佳郎: 超音波診断装置を用いた膝関節裂隙距離の測定－足底板挿入時の下肢アライメント変化の観点から－. 第 30 回日本整形外科超音波学会, 山形県山形市, 2018.7
- 2). 遠藤真愛, 清重佳郎: Phalen test 再考. 第 30 回日本整形外科超音波学会, 山形県山形市, 2018.7
- 3). 清重佳郎, 又吉喬野: 温熱療法による筋弛緩効果 real-time tissue elastography(RTE)を用いて－. 第 30 回日本整形外科超音波学会, 山形県山形市, 2018.7
- 4). 小関忠樹, 中野渡達哉, 佐藤拓哉, 神先秀人, 石井政次, 清重佳郎: 足趾屈曲運動と足底方形筋の収縮動態との関連性－超音波エラストグラフィを用いた検討－. 第 30 回日本整形外科超音波学会, 山形県山形市, 2018.7

- 5). 由利拓真, 桑原英生, 藤井浩美, 清重佳郎: real-time tissue elastography を用いた棘上筋 subregion の収縮能測定. 第 30 回日本整形外科超音波学会, 山形県山形市, 2018.7
- 6). 由利拓真, 村 成幸, 結城一声, 遠藤誠一, 宇野智洋, 高木理彰, 藤井浩美, 清重佳郎: real-time tissue elastography を用いた肩胛板断裂の棘上筋収縮能測定. 第 30 回日本整形外科超音波学会, 山形県山形市, 2018.7
- 7). 渡邊瑞生, 由利拓真, 清重佳郎: 外反母趾における母趾外転筋萎縮-shear wave elastography(SWE)を用いて-. 第 30 回日本整形外科超音波学会, 山形県山形市, 2018.7
- 8). 井上京子, 前田邦彦, 慶徳民夫, 神先秀人, 佐藤志保: 患者・家族中心の模擬カンファレンスを導入する多職種連携教育方法の検討. 第 11 回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会, 茨城県稲敷郡阿見町, 2018.8
- 9). 片桐夏樹, 羽根田陽平, 赤塚清矢, 伊橋光二: 座位における体幹屈伸運動の有無が咳嗽力に与える影響. 第 40 回日本呼吸療法医学会学術集会, 東京都文京区, 2018.8
- 10). 前田邦彦, 井上京子, 神先秀人, 慶徳民夫: 山形県内の医療施設における常設医療チーム活動および関連する診療報酬加算届出の状況に関する追跡調査. 第 11 回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会, 茨城県稲敷郡阿見町, 2018.8
- 11). 由利拓真, 伊藤香織, 太佐公亮, 笹原 寛, 鈴木隆平, 武田宙樹, 武田佑児, 吉田海斗, 清重佳郎, 藤井浩美: 肩胛板断裂修復術後における棘上筋の筋硬度と肩関節の構造及び機能の関係. 第 6 回全国作業療法学系大学院ゼミナール, 大阪府大阪市, 2018.8
- 12). Yuri T, Nariyuki M, Issei Y, Kiyoshige Y, Fujii H: Contractile property measurement of the torn supraspinatus muscle using real-time tissue elastography: The 52nd Japanese Occupational Therapy Congress & Expo, Nagoya, September 2018.
- 13). 浦山 樹, 丸山真博, 原田幹生, 宇野智洋, 村 成幸, 佐竹寛史, 高原政利, 高橋俊章, 高木理彰. 小中学生野球選手におけるセルフチェックで評価した下肢柔軟性と腰痛の関連性. 第 44 回日本整形外科スポーツ医学会学術集会, 徳島県徳島市, 2018.9
- 14). 羽根田陽平, 片桐夏樹, 赤塚清矢, 伊橋光二: 呼吸介助手技の用手接触方法の違いが一回換気量と快適度に及ぼす影響. 第 37 回関東甲信越ブロック理学療法士学会, 栃木県宇都宮市, 2018.9
- 15). 由利拓真, 村 成幸, 結城一声, 遠藤誠一, 宇野智洋, 高木理彰, 藤井浩美, 清重佳郎: 肩胛板断裂における棘上筋収縮能 -real-time tissue elastography を用いて-. 第 33 回日本整形外科学会基礎学術集会, 奈良県奈良市, 2018.10
- 16). 由利拓真, 村 成幸, 結城一声, 遠藤誠一, 宇野智洋, 高木理彰, 藤井浩美, 清重佳郎: 肩胛板断裂における棘上筋収縮能. 第 45 回日本肩関節学会, 大阪府大阪市, 2018.10
- 17). 志鎌 瑤, 早坂恵莉, 赤塚清矢, 真壁 寿: 若年者の運動耐容能と副交感神経活動との関係. 第 36 回東北理学療法学術大会, 青森県青森市, 2018.11
- 18). 須藤隆太郎, 真壁 寿, 蓬田伸一: ランニング時の呼吸パターン調節が換気効率に与える影響. 第 36 回東北理学療法学術大会, 青森県青森市, 2018.11
- 19). 仲田多郎, 真壁 寿: KR 後遅延の違いが下肢部分荷重の運動学習に及ぼす影響. 第 6 回日本運動器理学療法学会, 福岡県福岡市, 2018.11
- 20). 早坂恵莉, 志鎌 瑤, 赤塚清矢: 医療系大学生のヘルスプロモーションに関する評価. 第 36 回東北理学療法学術大会, 青森県青森市, 2018.11
- 21). Tomofumi Yamaguchi, Mikkel Malling Beck, Christian Svane, Christian Forman, Jesper Lundbye-Jensen, Svend Sparre Geertsen, Jens Bo Nielsen: 【優秀演題候補講演】 Individualized transcranial alternating

- current stimulation improves motor memory consolidation in humans. 第 48 回日本臨床神経生理学会, 東京都江東区, 2018.11
- 22). 山口智史, Eva Rudjord Therkildsen, Christian Svane, Christian Forman, Mikkel Malling Beck, Jakob Lorentzen, Svend Sparre Geertsen, Jesper Lundbye-Jensen & Jens Bo Nielsen: 陰極経皮的脊髄直流電気刺激による皮質脊髄路興奮性の増加に関わる神経メカニズムの検討. 第 48 回日本臨床神経生理学会, 東京都江東区, 2018.11
- 23). 山口智史, Mikkel Malling Beck, Christian Svane, Christian Forman, Jesper Lundbye-Jensen, Svend Sparre Geertsen & Jens Bo Nielsen: 個別周波数を使用した経頭蓋交流電流刺激は運動学習の定着を促進する - 2 重盲検化偽刺激対照試験 -. 第 48 回日本臨床神経生理学会, 東京都江東区, 2018.11
- 24). 山口智史:【シンポジウム】痙縮に対する末梢神経電気刺激と非侵襲的脳刺激. 第 2 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会, 宮城県仙台市, 2018.11
- 25). 丹野克子:【指定演題】山形県認知症ケア専門士会®の活動. 一般社団法人日本認知症ケア学会 2018 年度東北地域大会, 秋田県秋田市, 2018.12
- 26). 山口智史, Eva Rudjord Therkildsen, Christian Svane, Christian Forman, Mikkel Malling Beck, Jakob Lorentzen, Svend Sparre Geertsen, Jesper Lundbye-Jensen, Jens Bo Nielsen: 陰極経皮的脊髄直流電気刺激は下肢運動パフォーマンスを向上する. 第 36 回日本私立医科大学理学療法研究会学術集会, 愛知県名古屋市中区, 2018.12

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 丹野克子 (主催者) : 山形県介護支援専門員協会山形地区支部研修会開催 (4 回), 山形県山形市, 2018.2,6,7,12
- 2). 丹野克子 (主催者) : 山形県認知症ケア専門士会研修会 (2 回), 山形県山形市, 2018.7,11
- 3). 丹野克子 (実行委員) : 日本認知症ケア学会 2018 年度東北地域大会, 秋田県秋田市, 2018.12

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校へ出張講義などの講師

- 1). 赤塚清矢: ケアマネジメントの展開—筋骨格系疾患と廃用症候群に関する事例. 平成 29 年度介護支援専門員実務研修, ホテルメトロポリタン山形, 山形県山形市, 2018.2
- 2). 赤塚清矢: 検査測定・評価. リハビリテーション論. 山形県立山辺高等学校福祉科, 山形県山辺町, 2018.2
- 3). 高橋俊章: ケアマネジメントの展開—脳血管疾患に関する事例. 平成 29 年度介護支援専門員実務研修会, 山形県山形市, 2018.2
- 4). 中野渡達哉: ケアマネジメントの展開—筋骨格系疾患と廃用症候群に関する事例. 介護支援専門員実務研修, なの花ホール, 山形県三川町, 2018.2
- 5). 中野渡達哉: こころとからだの理解, 理学療法各論. 山形県立山辺高等学校福祉科, 山形県山辺町, 2018.2
- 6). 永瀬外希子: リハビリテーション概論. 山形県立山辺高等学校福祉科, 山形県山辺町, 2018.2
- 7). 丹野克子: 認知症の人との過ごし方, 中山町認知症カフェ講座, 山形県中山町, 2018.3

- 8). 真壁 寿：神経筋系理学療法学。首都大学東京非常勤講師，2018.4
- 9). 高橋俊章：協会組織と生涯学習システム。山形県理学療法士会生涯学習部研修会，山形県天童市，2018.5
- 10). 高橋俊章：山形県における理学療法士の役割と展望。山形リハビリテーション研究会，山形県山形市，2018.5
- 11). 永瀬外希子：大学説明会，山形県立酒田西高等学校，山形県酒田市，2018.6
- 12). 赤塚清矢：これからの介護予防。平成 30 年度山形県立保健医療大学公開講座，最上広域交流センターゆめりあ，山形県新庄市，2018.7
- 13). 丹野克子：認知症の人のケアをもう一度考える～ICF 概念の理解と応用～，平成 30 年度第 1 回山形県認知症ケア専門士会研修会，山形県山形市，2018.7
- 14). 丹野克子：自立支援に資するケアマネジメントを行うために，必要なアセスメントについての理解を深め，実践につなげるために，山形市居宅介護支援事業所等研修会—自立支援を考える—，山形県山形市，2018.8
- 15). 丹野克子：連携について，平成 30 年度宮城県地域リハビリテーション研修会，宮城県仙台市，2018.8
- 16). 山口智史：運動学習と理学療法。清流会勉強会，山形県山形市，2018.8
- 17). 鈴木克彦：進学説明会，山形県立山形中央高等学校，山形県山形市，2018.9
- 18). 高橋俊章：介助に活かすリハビリテーションの視点。山形県社会福祉研修センター平成 30 年度リハビリテーション研修会，山形県山形市，2018.9
- 19). 高橋俊章：健康寿命の延伸。山形県立東桜学館高等学校平成 30 年度 SS 健康科学講師，山形県東根市，2018.9
- 20). 丹野克子：リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例，平成 30 年度山形県介護支援専門員研修（専門研修課程 I）及び更新研修（実務経験者対象・専門研修課程 I），山形県山形市，2018.9
- 21). 山口智史：最新の神経生理を応用した脳卒中の治療戦略。高知県理学療法士会第 2 回定期研修会，高知県高知市，2018.9
- 22). 山口智史：電気刺激療法による歩行リハビリテーション。早稲田大学招聘講師，埼玉県所沢市，2018.9
- 23). 赤塚清矢：地域リハビリテーション。一般社団法人山形県理学療法士会主催平成 30 年度第 3 回生涯学習部研修会，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2018.10
- 24). 丹野克子：認知症対応力対応編，平成 30 年度薬剤師認知症対応力向上研修，山形県米沢市，2018.10
- 25). 丹野克子：出張講義，山形県立新庄北高等学校，2018.11
- 26). 丹野克子：自立判定基準・運動能力テストの意味と考え方，山形県理学療法士会自立支援型地域ケア会議助言者勉強会，山形県山形市，2018.11
- 27). 丹野克子：認知症対応力対応編，平成 30 年度薬剤師認知症対応力向上研修，山形県山形市，2018.11
- 28). 丹野克子：模擬地域ケア会議，山形県作業療法士会平成 30 年度地域ケア会議助言者資質向上研修会，山形県山形市，2018.11
- 29). 真壁 寿，赤塚清矢，中野渡達哉：呼吸代謝モニタシステムを用いた評価の基礎と応用。平成 30 年度県内医療従事者講習会，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2018.11
- 30). 山口智史：脳卒中後の機能再建に向けたリハビリテーション治療戦略。札幌医科大学第 3 回集学的理学療法セミナー，北海道札幌市，2018.11

② 公的機関等の委員

神先秀人

- ・ 日本理学療法士協会，理学療法論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，倫理委員会委員長

真壁 寿

- ・ 日本福祉工学会，評議委員・査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法論文査読委員

鈴木克彦

- ・ 日本理学療法士協会，日本理学療法学会大会発表演題査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法論文査読委員

高橋俊章

- ・ 日本理学療法士協会，代議員
- ・ 日本理学療法士協会，介護予防推進執行委員
- ・ 日本理学療法士協会，常勤役員要件審査委員
- ・ リハビリテーション教育評価機構，評価員
- ・ 日本理学療法士協会，全国理学療法学会大会演題発表査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，副会長
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，会長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法論文査読委員
- ・ 山形県対脳卒中治療研究会，顧問
- ・ 山形県福祉人材センター運営委員

山口智史

- ・ 日本理学療法士協会，理学療法論文査読委員
- ・ 日本理学療法士協会，Physical Therapy Research 論文査読委員
- ・ 日本理学療法士協会，物理療法部門・運営幹事
- ・ 日本物理療法学会，評議員
- ・ 日本理学療法士協会，物理療法科学，副編集長
- ・ 日本物理療法学会，理事
- ・ 第24回日本基礎理学療法学会学術大会，査読委員
- ・ 第56回日本リハビリテーション医学会学術集会，査読委員

- ・ 第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会，プログラム委員・査読委員

丹野克子

- ・ 日本認知症ケア学会，代議員・査読委員・東北地域部会委員・山形県世話人
- ・ 日本ケアマネジメント学会，代議員
- ・ 日本理学療法士協会，日本理学療法学会大会発表演題査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学会論文査読委員
- ・ 山形県認知症ケア専門士会，会長
- ・ 山形県介護支援専門員協会，理事・山形地区支部会長
- ・ 山形県理学療法士会，教育局教育部員
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会論文査読委員
- ・ 山形県地域ケア会議助言者
- ・ 村山地域保健医療協議会，在宅医療専門部会委員・入退院調整ルール検討プロジェクト委員
- ・ 山形市介護人材確保推進協議会委員
- ・ 山形市介護認定審査会委員
- ・ 山形市高齢者虐待防止協議会委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，苦情解決第三者委員会委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，評議員

赤塚清矢

- ・ 日本理学療法士協会，代議員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学会論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，副会長兼事務局長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会論文査読委員
- ・ 山辺町介護認定審査委員

中野渡達哉

- ・ 日本理学療法士学会 編集委員会 査読委員
- ・ 第38回東北理学療法学会大会，準備委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学会論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，事務部
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会論文査読委員

永瀬外希子

- ・ 山形県理学療法士会，事務局部長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会論文査読委員

V. 外部資金取得

- 1). 金子賢一（研究代表者）、真壁 寿（研究分担者）。老化促進物質 A G E s と下肢筋シナジーの協関を指標とした高齢者転倒予測モデルの開発。（2017～2019 年度）科学研究費助成事業基盤研究（C）。課題番号：17K01575。
- 2). 丹野克子（研究代表者）、後藤順子（共同研究者）。リハビリテーション専門職の連携行動評価尺度の開発。（2015～2018 年度）科学研究費助成事業基盤研究（C）。課題番号：15K08560。
- 3). 中野渡達哉（研究代表者）。超音波エラストグラフィを用いた人工股関節後の機能的脚長差の発生・治療機序の解明。（2018～2019 年度）科学研究費助成事業若手研究。課題番号：18K17755。
- 4). 山口智史（研究代表者）。脊髄可塑性の理解と制御：新しい歩行リハビリテーションの構築に向けて。（2016～2018 年度）文部科学省日本学術振興会 海外特別研究員 留学助成。
- 5). 山口智史（研究代表者）。脳と脊髄の同期的神経活動の修飾による歩行機能回復の促進とその神経基盤の解明。（2018～2021 年度）科学研究費助成事業若手研究。課題番号：18K17723。

VI. その他、特記すべき事項

- 1). Laakso I, Mikkonen M, Koyama S, Ito D, Yamaguchi T, Hirata A, Tanaka S. Electric field dependent effects of motor cortical TDCS. bioRxiv 327361, 2018.5
- 2). 中野渡達哉, 神先秀人, 山口智史, 永瀬外希子, 清重佳郎。人工股関節置換術後の機能的脚長差発生メカニズムの解明。山形ヘルスサポート協会ヘルスサポートニュース。2018；22：21-22。
- 3). 山口智史：第 48 回日本臨床神経生理学会学術大会 最優秀演題賞受賞。

作業療法学科
(2018年)

I. 研究業績

① 著書（単著）

- 1). 佐竹真次. 発達障害の子どものためのマンガで学べるパーソナル・スペース. 東京：明治図書；2018.

② 著書（共著）

- 1). 平山和美, 視覚性失認. 武田克彦, 三村 将（編著）. 高次脳機能障害のリハビリテーション Ver.3. 東京：医歯薬出版；2018. 33-38.
- 2). 種村 純（編集）. 平山和美（共著）. やさしい高次脳機能障害用事典. 東京：ぱーそん書房；2018.
- 3). 森 直樹. 第3章 ライフステージにおける機能別発達過程と取り組んでいる課題. 福田恵美子（編）. 人間発達学 第4版. 東京：中外医学社；2018. 140-169.
- 4). 有川真弓, 嶋下賢一, 酒井康年, 嶋谷和之, 高島紀美子, 辻 薫, 中路純子, 三澤一登, 森 直樹. 作業療法マニュアル 65 特別支援教育と作業療法—学校を理解して支援するために—. 東京：（一社）日本作業療法士協会；2018.

③ 原著論文等・総説

- 1). Nishio Y, Yokoi K, Hirayama K, Ishioka T, Hosokai Y, Gang M, Uchiyama M, Baba T, Suzuki K, Takeda A, Mori E. Defining visual illusions in Parkinson's disease: Kinetopsia and object misidentification illusions. Parkinsonism Relat Disord. 2018; 55: 111-116.
- 2). Nito M, Hashizume W, Jimenji M, Suzuki K, Sato T, Fujii H, Miyasaka T, Shindo M, Naito A. Oligosynaptic inhibition mediated by group Ia afferents from flexor digitorum superficialis to wrist flexors in humans. Exp Brain Res. 2018; 236: 1849-1860.
- 3). Nito M, Hashizume W, Suzuki K, Sato T, Fujii H, Miyasaka T, Shindo M, Naito A. Inhibition of group Ia afferents between brachioradialis and flexor carpi radialis in humans: A study using an electromyogram-averaging method. J Clin Neurophysiol. 2018; 35(2): 138-143.
- 4). Sato T, Nito M, Suzuki K, Fujii H, Hashizume W, Miyasaka T, Shindo M, Naito A. Oligosynaptic inhibition of group Ia afferents from brachioradialis to triceps motor neurons in humans. Muscle Nerve. 2018; 57: 122-128.
- 5). Yuri T, Mura N, Yuki I, Fujii H, Kiyoshige Y. Contractile property measurement of the torn supraspinatus muscle using real-time tissue elastography. J Shoulder Elbow Surg. 2018; 27(9): 1700-1704.
- 6). 大高明夫, 隅谷 政, 平山和美. 距離判断障害と自己身体定位障害により着座障害を呈したと考えられる1症例. 高次脳機能研究. 2018 ; 38 : 429-436.
- 7). 齋藤渚沙, 慶徳民夫. 麻痺側上肢の参加と自助具の導入により農作業の活動の幅が広がった脳卒中片麻痺の症例. 山形県作業療法士会誌. 2018 ; 16 : 25-32.
- 8). 鈴木麻希, 平山和美. 視床性健忘. Brain Nerve. 2018 ; 70 : 771-782.
- 9). 平山和美. 症例に学ぶ 視覚情報処理の背背側の流れに種々の障害を呈した症例. 高次脳機能研究. 2018 ; 38 : 347-353.
- 10). 平山和美. 認知モデルと方法論 視覚認知のモデル. 神経心理学. 2018 ; 34 : 227-234.

- 11). 前田邦彦, 井上京子, 神先秀人, 慶徳民夫, 竹原 敦. 山形県内の医療施設における常設医療チーム活動および関連する診療報酬加算届出の状況についての調査. 山形保健医療研究. 2018 ; 21 : 33-41.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Fujii H, Suzuki Y, Tsubakino S: Predictors for home discharge in acute infarction patients: 17th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Cape Town in South Africa, May 2018.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 小田朝暉, 石川あかり, 新野麻裕子, 佐々木学: 医療系大学生におけるアスペルガー症候群とうつの関連性について. 第 44 回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2018.3
- 2). 鍋谷梨恵, 佐竹真次: 自閉スペクトラム症者の他者誘導スキルの習得に関する研究. 日本発達心理学会第 29 回大会, 宮城県仙台市, 2018.3
- 3). 平野幹雄, 足立智昭, 西川 正, 坂本佳代子, 金谷京子, 星 茂行, 佐竹真次: 【シンポジウム】東日本大震災後の継続的な心の支援の必要性について 5-被災者支援への配慮と関係性構築の重要性について-. 日本発達心理学会第 29 回大会, 宮城県仙台市, 2018.3
- 4). 慶徳民夫: 【シンポジウム】ヘルスプロモーション活動を通じた地域づくりにおける連携. 第 26 回山形県作業療法学会, 山形県山形市, 2018.5
- 5). 佐藤寿晃, 石澤正夫, 稲村卓哉, 高畑未樹, 加藤七海, 八巻通安: 就寝前のブルーライト照射環境下の有無が睡眠状態に及ぼす影響. 第 26 回山形県作業療法学会, 山形県山形市, 2018.5
- 6). 渋間勇人, 佐藤さとみ, 森 直樹: NICU における早期母子介入により母親の育児不安が改善した一症例. 第 28 回東北作業療法学会, 秋田県秋田市, 2018.6
- 7). 由利拓真, 桑原英生, 藤井浩美, 清重佳郎: real-time tissue elastography を用いた棘上筋 subregion の収縮能測定. 第 30 回日本整形外科超音波学会, 山形県山形市, 2018.7
- 8). 由利拓真, 村 成幸, 結城一声, 遠藤誠一, 宇野智洋, 高木理彰, 藤井浩美, 清重佳郎: real-time tissue elastography を用いた肩腱板断裂の棘上筋収縮能測定. 第 30 回日本整形外科超音波学会, 山形県山形市, 2018.7
- 9). 石澤正夫, 稲村卓哉, 高畑未樹, 八巻通安, 佐藤寿晃: 就寝前のブルーライト照射量の有無が睡眠に与える影響. 第 6 回全国作業療法学会系大学院ゼミナール, 大阪府大阪市, 2018.8
- 10). 稲村卓哉, 石澤正夫, 高畑未樹, 八巻通安, 佐藤寿晃: 就寝前のブルーライト照射の有無に伴う主観的睡眠感、注意力および作業効率の変化. 第 6 回全国作業療法学会系ゼミナール, 大阪府大阪市, 2018.8
- 11). 井上京子, 前田邦彦, 慶徳民夫, 神先秀人, 佐藤志保: 患者・家族中心の模擬カンファレンスを導入する多職種連携教育方法の検討. 第 11 回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会, 茨城県稲敷郡阿見町, 2018.8
- 12). 佐々木学: 臨床実習での筆記量が職業性ストレスに与える影響について. 全国リハビリテーション学校協会第 31 回教育研究大会・教員研修会, 北海道恵庭市, 2018.8
- 13). 鈴木竜平, 武田宙樹, 武田祐児, 川勝祐貴, 千葉 登, 藤井浩美: 作業療法士の資格を有する起業家の実態調査一東日本編. 第 6 回全国作業療法学会系大学院ゼミナール, 大阪府大阪市, 2018.8

- 14). 高畑未樹, 石澤正夫, 稲村卓哉, 八巻通安, 佐藤寿晃: 洗髪動作の違いが酸素摂取量に与える影響. 第6回全国作業療法学系大学院ゼミナール, 大阪府大阪市, 2018.8
- 15). 武田宙樹, 武田祐児, 鈴木竜平, 川勝祐貴, 千葉 登, 藤井浩美: 下衣の着脱を伴った様式トイレの着座動作と立ち上がり動作—片麻痺者と高齢者を比較して—. 第6回全国作業療法学系大学院ゼミナール, 大阪府大阪市, 2018.8
- 16). 武田祐児, 武田宙樹, 鈴木竜平, 川勝祐貴, 千葉 登, 藤井浩美: 下衣の着脱を伴った様式トイレの動作—健常者と高齢者の比較—. 第6回全国作業療法学系大学院ゼミナール, 大阪府大阪市, 2018.8
- 17). 平野幹雄, 菊池紀彦, 足立智昭, 金谷京子, 山瀬道代, 佐竹真次: 【シンポジウム】臨床発達心理士としての組織的な災害支援のあり方②—長期的な支援の中でのニーズの変化に着目して—. 日本臨床発達心理士会第14回全国大会, 愛知県名古屋市, 2018.8
- 18). 前田邦彦, 井上京子, 神先秀人, 慶徳民夫: 山形県内の医療施設における常設医療チーム活動および関連する診療報酬加算届出の状況に関する追跡調査. 第11回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会, 茨城県稲敷郡阿見町, 2018.8
- 19). 由利拓真, 伊藤香織, 太佐公亮, 笹原 寛, 鈴木隆平, 武田宙樹, 武田祐児, 吉田海斗, 清重佳郎, 藤井浩美: 肩腱板断裂修復術後における棘上筋の筋硬度と肩関節の構造及び機能の関係. 第6回全国作業療法学系大学院ゼミナール, 大阪府大阪市, 2018.8
- 20). Yuri T, Nariyuki M, Issei Y, Kiyoshige Y, Fujii H: Contractile property measurement of the torn supraspinatus muscle using real-time tissue elastography: The 52nd Japanese Occupational Therapy Congress & Expo, Nagoya, September 2018.
- 21). 石澤正夫, 稲村卓哉, 八巻通安, 佐藤寿晃: ブルーライト下での作業活動が睡眠状態に与える要因. 第52回日本作業療法学会, 愛知県名古屋市, 2018.9
- 22). 井上 香, 中居真紀子, 平山和美: 形の似たものが並ぶと数え間違える症例. 第42回神経心理学会学術集会, 山形県山形市, 2018.9
- 23). 今西理佳, 外里富佐江, 森 直樹, 松本香好美: 急性期病棟における脳血管後の尿失禁に対する排泄リハビリテーションの実践 (PT と OT の比較). 第52回日本作業療法学会, 愛知県名古屋市, 2018.9
- 24). 鈴木竜平, 武田宙樹, 武田祐児, 川勝祐貴, 千葉 登, 藤井浩美, 吉田海斗: 作業療法士が起業した法人の全国調査. 一社あからん秋季全日本研修大会 2018, 山形県上市市, 2018.9
- 25). 鍋谷梨恵, 佐竹真次: 自閉スペクトラム症者の他者誘導スキルの習得に関する研究. 第42回日本神経心理学会学術集会, 山形県山形市, 2018.9
- 26). 橋本竜作, 鈴木麻希, 小川七世, 横井香代子, 森 悦朗: 仮名の文字 音韻変換および意味アクセスに関わる脳活動について. 第42回日本神経心理学会学術集会, 山形県山形市, 2018.9
- 27). 由利拓真, 村 成幸, 結城一声, 遠藤誠一, 宇野智洋, 高木理彰, 藤井浩美, 清重佳郎: 肩腱板断裂における棘上筋収縮能—real-time tissue elastography を用いて—. 第33回日本整形外科学会基礎学術集会, 奈良県奈良市, 2018.10
- 28). 由利拓真, 村 成幸, 結城一声, 遠藤誠一, 宇野智洋, 高木理彰, 藤井浩美, 清重佳郎: 肩腱板断裂における棘上筋収縮能. 第45回日本肩関節学会, 大阪府大阪市, 2018.10

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 佐竹真次 (主催者): 日本臨床発達心理士会東北支部, 公開講演会「感情の発達と発達支援」講師: 遠藤利彦, 宮城県仙台市, 2018.10

- 2). 平山和美 (学会長), 藤井浩美 (実行委員長), 佐藤寿晃 (事務局長), 佐竹真次 (実行委員), 八巻通安 (実行委員), 森 直樹 (実行委員), 千葉 登 (実行委員), 佐々木学 (実行委員), 慶徳民夫 (実行委員), 横井香代子 (実行委員), 井上 香 (実行委員), 川勝祐貴 (実行委員) : 第 42 回日本神経心理学会学術集会, 山形県山形市, 2018.9

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講義などの講師

- 1). 井上 香 : 作業療法各論. 山形県立山辺高等学校福祉科, 2018.1
- 2). 千葉 登 : リハビリテーション概論 義肢装具・福祉用具. 山形県立山辺高等学校福祉科, 山形県山辺町, 2018.1
- 3). 森 直樹 : 新庄北高等学校「Do More プロジェクト」校内研修会・協議会 講師, 山形県山形市, 2018.1
- 4). 森 直樹 : 新庄市立保育所研究会 講師, 山形県山形市, 2018.1
- 5). 森 直樹 : 村山特別支援学校特別支援教育専門性向上研修会 講師, 山形県山形市, 2018.1
- 6). 森 直樹 : 山形市民間認可保育所連絡協議会 3 歳以上研修 講師, 山形県山形市, 2018.1
- 7). 井上 香 : ケア・サポート講習 (バリアフリーリフォーム科), 介護労働安定センター山形支所, 山形県山形市, 2018.2
- 8). 井上 香 : 認知症の事例. 介護支援専門員研修, 山形県総合研修センター, 山形県山形市, 2018.2
- 9). 千葉 登 : 知っています? このマーク! ~医療福祉に関係するピクチャーシンボル~. 放送大学山形学習センターやまがた夜話, 2018.2
- 10). 千葉 登 : 山形能力開発促進センター (ポリテクセンター山形) 講師, 2018.2
- 11). 森 直樹 : 新庄北高等学校「特別支援教育に関わる研修会」 講師, 山形県山形市, 2018.2
- 12). 横井香代子 : ケアマネジメントの展開 認知症に関する事例. 平成 29 年度山形県介護支援専門員実務研修・更新研修 (実務未経験者) ・再研修, 山形県天童市, 2018.2
- 13). 佐竹真次 : 育てにくさを感じている保護者への支援について. 妊娠・出産・子育て支援者研修会, 村山保健所, 山形県山形市, 2018.3
- 14). 佐竹真次 : 山形市立第二小学校 巡回相談, 山形県山形市, 2018.3
- 15). 佐竹真次 : 山形市立出羽小学校 巡回相談, 山形県山形市, 2018.3
- 16). 佐竹真次 : LD、ADHD の児童生徒の実態把握の仕方について. 第一回通級指導専門性充実検討会議, 村山総合支庁西村山地域振興局, 山形県寒河江市, 2018.5
- 17). 森 直樹 : 寒河江市保育所職員研修会 講師, 山形県寒河江市, 2018.5
- 18). 慶徳民夫 : リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例. 平成 30 年度山形県主任介護支援専門員更新研修講師, 山形県山形市, 2018.6
- 19). 佐竹真次 : ストレスって何? ストレスと上手につきあおう. 中山町立中山中学校「いのちの学習」講話, 山形県中山町, 2018.6
- 20). 佐藤寿晃 : 運動と余暇活動. 平成 30 年度山形県立保健医療大学公開講座, 山形県立保健医療大学, 山形県山形市, 2018.6

- 21). 佐藤寿晃：日本と世界の作業療法の動向。日本作業療法士協会 現職者共通研修，山形県山形市，2018.6
- 22). 森 直樹：飯豊町特別支援研修会 講師，山形県飯豊町，2018.6
- 23). 森 直樹：こまくさ学園保護者研修会 講師，山形県山形市，2018.6
- 24). 森 直樹：山形市立桜田小学校校内研修会 講師，山形県米沢市，2018.6
- 25). 井上 香：山形県作業療法士会 認知症アップデート講座，山形県鶴岡市，2018.7
- 26). 井上 香：山形県作業療法士会 認知症アップデート講座，山形県米沢市，2018.7
- 27). 佐竹真次：クラス内の特別支援を必要とする生徒への対応等について。山形市立第一中学校 校内研修会，山形県山形市，2018.7
- 28). 佐竹真次：困り感のある幼児児童生徒への接し方―具体的事例を中心に―。平成 30 年度山形県立山形盲学校 全体研修会，山形県山形市，2018.7
- 29). 佐竹真次：放課後等デイサービスじゃんぷ 個別相談会，竹田総合病院 山鹿クリニック，福島県会津若松市，2018.7
- 30). 佐竹真次：山形市小学校教頭会 研修会，山形市総合学習センター，山形県山形市，2018.7
- 31). 佐竹真次：山形県立楯岡特別支援学校 児童生徒理解研修会，山形県村山市，2018.7
- 32). 佐竹真次：幼児の発達支援について。平成 30 年度第 1 回発達支援研修会，山形市立幼稚園・認定こども園協会，山形県私学会館，山形県山形市，2018.7
- 33). 藤井浩美：模擬講義，山形県立米沢興譲館高等学校，山形県米沢市，2018.7
- 34). 森 直樹：山形県立新庄養護学校介護職員初任者研修事業 講師，山形県新庄市，2018.7
- 35). 森 直樹：山形養護学校 特別支援教育研修会 講師，山形県山形市，2018.7
- 36). 森 直樹：米沢市発達障がい児等支援事業公開研修会 講師，山形県米沢市，2018.7
- 37). 井上 香：ケア・サポート講習（バリアフリーリフォーム科），介護労働安定センター山形支所，山形県山形市，2018.8
- 38). 佐竹真次：早期児童発達支援事業所ほっぷ 個別相談会，竹田総合病院 山鹿クリニック，福島県会津若松市，2018.8
- 39). 佐竹真次：特別な支援を要する子どもへの指導について。山形第九小学校 教職員研修会，山形県山形市，2018.8
- 40). 佐竹真次：発達障害者に対する教職員の対応について。産業技術短期大学校 教職員研修会，山形県山形市，2018.8
- 41). 佐竹真次：山形市立高瀬小学校 巡回相談会，山形県山形市，2018.8
- 42). 千葉 登：山形能力開発促進センター（ポリテクセンター山形）講師，2018.8
- 43). 森 直樹：介護老人保健施設うらら職員研修会 講師，山形県酒田市，2018.8
- 44). 井上 香：山形市長寿支援課 認知症サポーター養成講座，霞城公民館，山形県山形市，2018.9
- 45). 川勝祐貴：認知症の人の立場から普通の暮らしを考える。平成 30 年度東桜学館高等学校体験実習，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2018.9
- 46). 佐々木学：マルチレベルモデリングによる治療場面の分析。平成 30 年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県立保健医療大学，山形県酒田市，2018.9

- 47). 佐竹真次：放課後等デイサービスじゃんぷ 個別相談会，竹田綜合病院 山鹿クリニック，福島県会津若松市，2018.9
- 48). 森 直樹：秋田中央高等学校出張講義，秋田県秋田市，2018.9
- 49). 佐竹真次：早期児童発達支援事業所ほっぷ 個別相談会，竹田綜合病院 山鹿クリニック，福島県会津若松市，2018.10
- 50). 佐竹真次：特別な支援が必要な児童への指導、支援のあり方，山形市立西小学校 特別支援教育研修会，山形県山形市，2018.10
- 51). 佐竹真次：ペアレントメンターインストラクター養成研修，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2018.10
- 52). 佐竹真次：ペアレントメンター事業推進委員会，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2018.10
- 53). 藤井浩美：模擬講義，福島東高等学校，福島県福島市，2018.10
- 54). 森 直樹：仙台保健福祉事務所「地域リハビリテーション推進強化事業」 講師，宮城県塩釜市，2018.10
- 55). 森 直樹：放送大学公開講座 講師，山形県山形市，2018.10
- 56). 森 直樹：山形県保育協議会・置賜保育協議会公開保育研究会 講師，山形県飯豊町，2018.10
- 57). 森 直樹：山形市立民間保育園・認定こども園協議会給食研修部会 講師，山形県山形市，2018.10
- 58). 慶徳民夫：障がい者の住環境整備～障がい特性に合わせた環境と道具～．酒田福祉住環境を考える会 タウンミーティング講師，山形県酒田市，2018.11
- 59). 佐竹真次：大人の発達障害の理解と支援（実践編）．篠田看護専門学校 臨床実習指導者合同研修会，ホテルメトロポリタン山形，山形県山形市，2018.11
- 60). 佐竹真次：就学児、在学児童生徒の特別支援学級等に係る判定会議，上山市役所，山形県上山市，2018.11
- 61). 佐竹真次：ペアレントメンターインストラクター養成／フォローアップ研修，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2018.11
- 62). 千葉 登：財）介護労働安定センター 平成 29 年度山形県離転職者訓練「介護実務科（実務者研修 450 時間含む）」講師，山形県山形市，2018.11
- 63). 千葉 登：山形県立山形北高校 1 年次進路相談ガイダンス 講師，山形県鶴岡市，2018.11
- 64). 藤井浩美：東北メディカル学院 講師，青森県五戸町，2018.11
- 65). 藤井浩美：広島大学 講師，広島県広島市，2018.11
- 66). 藤井浩美：模擬講義，山形県立長井高等学校，山形県長井市，2018.11
- 67). 藤井浩美：模擬講義，山形県立米沢興譲館高等学校，山形県米沢市，2018.11
- 68). 森 直樹：山形県西村山学校教育研究会保健部会研修会 講師，山形県寒河江市，2018.11
- 69). 森 直樹：山形県立最上学園地域還元研修 講師，山形県新庄市，2018.11
- 70). 佐竹真次：就学時の就学先に係る判定会議，上山市役所，山形県上山市，2018.12
- 71). 佐竹真次：特別に支援を要する児童に対する支援のあり方～個々の特性に配慮した学習・生活指導～．山形市立みはらしの丘小学校 校内研修会，山形県山形市，2018.12
- 72). 佐竹真次：ペアレントメンターインストラクター養成／フォローアップ研修，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2018.12

- 73). 藤井浩美：日本作業療法士協会 認定作業療法士研修会 講師，東京都台東区，2018.12
 74). 森 直樹：山形県立村山特別支援学校特別支援教育専門性向上研修会 講師，山形県山形市，2018.12

② 公的機関等の委員

佐藤寿晃

- ・ 日本作業療法士協会，学会演題審査委員
- ・ 日本作業療法士協会，事例登録制度 A 審査委員
- ・ 第 42 回日本神経心理学会学術集会，事務局長
- ・ 山形県作業療法士会，理事
- ・ 山形形態機能研究会，世話人

藤井浩美

- ・ 独立行政法人 大学改革・学位授与機構 学位審査専門委員
- ・ Asian Journal of Occupational Therapy，査読委員
- ・ 障害分野 NGO 連絡会（Japan NGO Network on Disabilities:JANNET）幹事
- ・ 日本作業療法士協会，常務理事
- ・ 日本作業療法士協会，国際部部长
- ・ 日本作業療法士協会，倫理委員会委員
- ・ 日本 OT イノベーション機構あからん，理事
- ・ 一社あからん春季全日本研修大会 2018，大会長
- ・ 一社あからん秋季全日本研修大会 2018，大会長
- ・ 第 42 回日本神経心理学術集会，実行委員長
- ・ 山形県作業療法士会，学術部機関誌編集委員会顧問
- ・ 山形県作業療法士会，長期計画策定委員会顧問
- ・ 山形形態機能研究会，世話人

佐竹真次

- ・ 臨床発達心理実践研究誌，編集委員
- ・ 特殊教育学研究誌，編集委員
- ・ 障害科学研究誌，編集委員
- ・ 発達心理学研究，査読委員
- ・ Japanese Journal of Special Education Research，査読委員
- ・ 日本臨床発達心理士会，東北支部副支部長
- ・ 第 42 回日本神経心理学会学術集会，実行委員

平山和美

- ・ 日本神経心理学会，理事
- ・ 日本神経心理学会，編集委員
- ・ 日本神経心理学会，倫理規範作成委員
- ・ 日本神経心理学会，評議委員
- ・ 日本高次脳機能障害学会，理事
- ・ 日本高次脳機能障害学会，編集委員
- ・ 日本高次脳機能障害学会，評議委員
- ・ 日本神経精神医学会，評議委員
- ・ 第42回日本神経心理学会学術集会，学会長

八巻通安

- ・ 日本内科学会東北地方会，評議員
- ・ 第42回日本神経心理学会学術集会，実行委員
- ・ 山形超音波研究会，世話人
- ・ 山形心臓リハビリテーション研究会，世話人

森 直樹

- ・ 日本作業療法士協会，学会演題審査委員
- ・ 第42回日本神経心理学会学術集会，実行委員
- ・ 文部科学省「外部専門家派遣事業」山形県運営委員会，委員
- ・ LD・ADHD 通級指導担当教員等専門性充実事業，外部専門家
- ・ 山形県作業療法士会，理事
- ・ 山形県障害区分判定審査会，審査委員
- ・ 山形市南部児童遊戯施設整備事業者検討委員会，委員
- ・ 飯豊町幼保小中連携事業，外部専門家

千葉 登

- ・ 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会認定中級初級障害者スポーツ指導員
- ・ 財団法人日本陸上競技連盟 公認ジュニアコーチ
- ・ 財団法人日本体育協会公認陸上競技指導員
- ・ NPO 法人障がい者スポーツクラブ，理事
- ・ 第42回日本神経心理学会学術集会，実行委員
- ・ 山形県作業療法士会，会紙編集部，部長
- ・ 山形県社会福祉協議会運営適正化委員会 選考委員会，委員
- ・ 山形県障がい者スポーツ競技力向上等検討委員会，委員

佐々木学

- ・ 日本作業療法士協会，学術部部員
- ・ 第42回日本神経心理学会学術集会，実行委員

慶徳民夫

- ・ 日本作業療法士協会，学会演題査読委員
- ・ 日本リハビリテーション工学協会，代議員
- ・ 第42回日本神経心理学会学術集会，実行委員
- ・ 山形県作業療法学会，学会演題査読委員
- ・ 山形県中山町介護認定審査会，委員
- ・ 山形市介護認定審査会，委員

横井香代子

- ・ 日本神経心理学会，評議員
- ・ 第42回日本神経心理学会学術集会，実行委員
- ・ 山形県作業療法士会長期計画策定委員会，委員
- ・ 山形県作業療法士会，学会演題査読委員
- ・ 山形県保健医療推進協議会，委員
- ・ 山形県医療審議会，委員

井上 香

- ・ 第42回日本神経心理学会学術集会，実行委員
- ・ 第29回東北作業療法学会，常任委員
- ・ 山形県作業療法士会，教育部 部長
- ・ 山形県作業療法士会，認知症出前講座普及委員会
- ・ 山形市介護認定審査会，委員

川勝祐貴

- ・ 第42回日本神経心理学会学術集会，実行委員
- ・ 山形県作業療法士会事務局財務資産管理，部長

V. 外部資金取得

- 1). 田島明子（研究代表者），慶徳民夫，近藤克則（共同研究者）。介護予防を目的とした住民運営通いの場での地域作業療法実践モデル構築と評価法の開発。（2016～2018年度）科学研究費助成事業挑戦的萌芽研究。課題番号：16K12964
- 2). 横井香代子（研究代表者）。高齢運転者の事故発生要因および機序の解明。（2017～2019年度）科学

研究費助成事業若手研究（B）．課題番号：17K13093

VI. その他，特記すべき事項

- 1). 石井利幸，橋本好博，川勝祐貴，梶原宣志．知ってるつもり？4大認知症の医学知識&ケア基礎力チェック．おはよう 21．2018；12：10-31.
- 2). 慶徳民夫．住環境整備と福祉用具について．株式会社創研 ケアマネかわら版．2018；21.
- 3). 佐竹真次．応用行動分析による子どもの「見方・考え方」．指導と評価，2018；758：15-17.
- 4). 佐竹真次．むらやまペアレントサポート講座の手引き．2018.
- 5). 佐藤寿晃．巻頭言 継続は力なり．山形県作業療法士会誌．2018；16(1)：1.
- 6). 千葉 登．山形県内の体育施設・総合型地域スポーツクラブの障がい者の利用調査及び特別支援学校におけるスポーツ環境の調査．平成 29 年度共同研究成果報告書，2018.3
- 7). 横井香代子：コロラド州立大学における作業療法教育に関する調査．女性研究者研究成果発表会，山形県米沢市，2018.11